

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3



型式: YY7866E

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

クイックスタートガイド

アプリとつないで、さらに楽しく・便利に

お持ちの製品とアプリを接続することで初めて使える便利な機能がたくさんあります。
今すぐ“Sound Connect”アプリをダウンロードして試してみましょう。



使い始めよう

お買い上げ後、手順に従って音楽を再生しましょう。

1

電源を入れる



スピーカーの電源ボタンを押します。お買い上げ後に初めて電源を入れたときは、BLUETOOTHランプが2回ずつ点滅を開始し、自動的にペアリング（機器登録）モードになります。

2

BLUETOOTH®接続する



ダウンロードした“Sound Connect”アプリの指示に従って、スピーカーとスマートフォンやiPhoneをBLUETOOTH接続してください。BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わります。

3

音楽を聞く



BLUETOOTH機器で再生してください。

SRS-ULT30

準備する

[各部の名前](#)[スピーカーを配置する](#)

付属品

└ [ショルダーストラップを使う](#)

電源／充電

└ [充電する](#)

└ [電源を入れる](#)

└ [電源を切る](#)

└ [BLUETOOTHスタンバイ機能（自動電源オン機能）を使う](#)

└ [スマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電する（おすそわけ充電）](#)

└ [自動電源オフ機能（節電機能）について](#)

└ [充電池の消費電力を抑えて使う（STAMINA）](#)

接続する

BLUETOOTH機器

└ [BLUETOOTH接続をするには](#)

└ [“Sound Connect”アプリを使ってかんたんにBLUETOOTH接続する](#)

└ [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)

- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する \(Windows®\)](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する \(Mac\)](#)

マルチポイント接続

- [2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する \(マルチポイント接続\)](#)

音楽を聞く

BLUETOOTH機器

- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える \(コーデック\)](#)
- [対応コーデックについて](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには \(使い終わるには\)](#)

[サウンド効果を切り替えて楽しむ](#)

Stereo Pair機能

- [2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Stereo Pair機能\)](#)

Party Connect機能

- [複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Party Connect機能\)](#)

通話する

[パソコンでビデオ通話する](#)

[電話を受ける](#)

[電話をかける](#)

アプリを使う

[“Sound Connect”アプリでできること](#)

[“Sound Connect”アプリをインストールする](#)

[“Sound Connect”アプリからサポート情報を見る](#)

[ソフトウェアを最新の状態に保つ方法 \(快適にご使用いただくために\)](#)

音声アシスト機能を使う

[音声アシスト機能 \(Google™アプリ\) を使う](#)

[音声アシスト機能 \(Siri\) を使う](#)

お知らせ

[ランプ表示](#)

ご注意

- [使用上のご注意](#)
- [充電に関するご注意](#)
- [スピーカーを廃棄するには](#)
- [防水・防じんについて](#)
- [スピーカーのお手入れのしかた](#)
- [BLUETOOTH無線技術について](#)
- [ライセンスについて](#)
- [商標について](#)

困ったときは

[困ったときにすること](#)

リセット

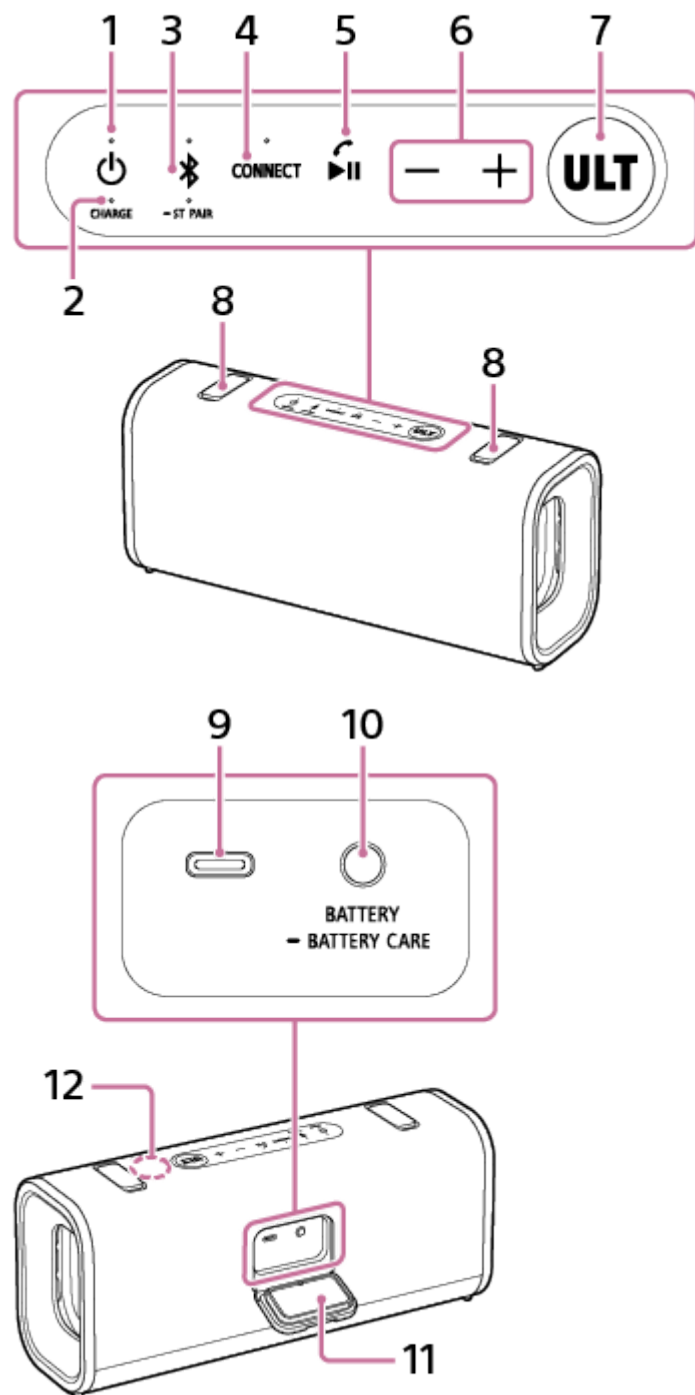
- [スピーカーをリスタート（再起動）する](#)
- [スピーカーを初期化する](#)

主な仕様

[主な仕様](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

各部の名前



1. 電源ボタン・ランプ
2. CHARGE（充電）ランプ
3. ❶BLUETOOTHボタン・ランプ／ST PAIR（Stereo Pair）ボタン・ランプ
4. CONNECTボタン・ランプ
5. 再生ボタン／通話ボタン*1

6. -/+ 音量ボタン

7. ULTボタン

8. 収納蓋

9. DC IN/OUT（おすそわけ充電）端子（USB Type-C™）*2

10. BATTERYボタン／BATTERY CAREボタン

11. キャップ

12. マイク

*1 スピーカーの再生ボタンを約5秒間押し続けると、スピーカーに内蔵されているデモ用の曲が再生されます。解除するには、再度スピーカーの再生ボタンを押してください。HFPまたはHSP接続している場合はこの機能は使用できません。

*2 音楽再生には対応していません。

ご注意

- スピーカーの端子は防水・防じん仕様ではありません。水のかかるおそれのある場所では、使用しないでください。また、使用後は、キャップをしっかり閉めてください。

関連項目

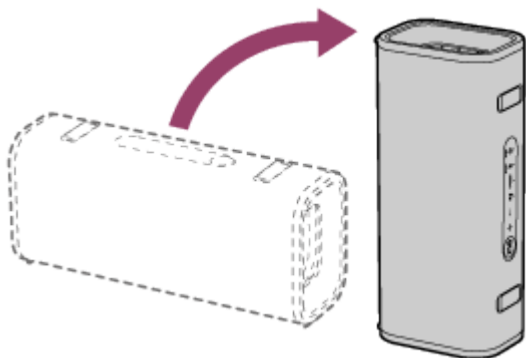
- [ランプ表示](#)

5-064-345-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

スピーカーを配置する

スピーカーを縦向きに置くこともできます。



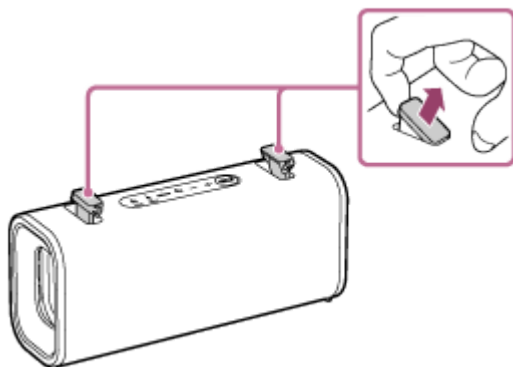
ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

ショルダーストラップを使う

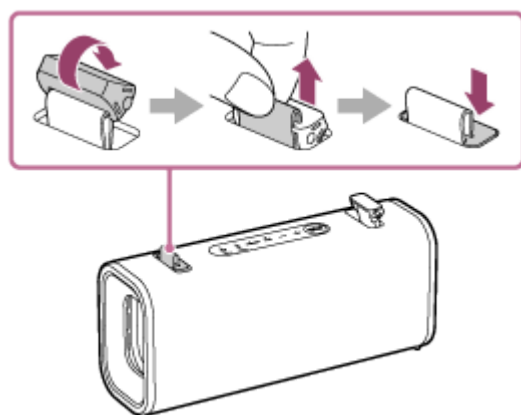
スピーカーは、事前に付属のショルダーストラップを取り付けて持ち運ぶことをおすすめします。

ショルダーストラップの取り付けかた

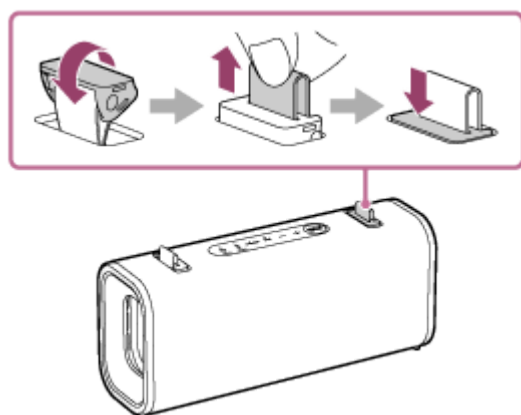
1. 左右の収納蓋のツメに指をかけて持ち上げる。



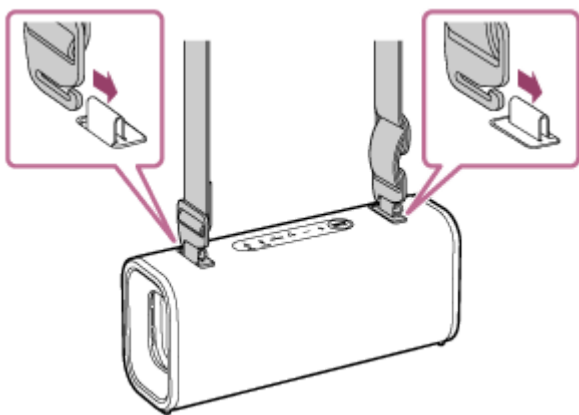
2. 左側の収納蓋を下図のように時計回りに回転させ、アタッチメントループを指でつまみ上げながら、収納蓋を押し込む。



3. 右側の収納蓋を下図のように反時計回りに回転させ、アタッチメントループを指でつまみ上げながら、収納蓋を押し込む。

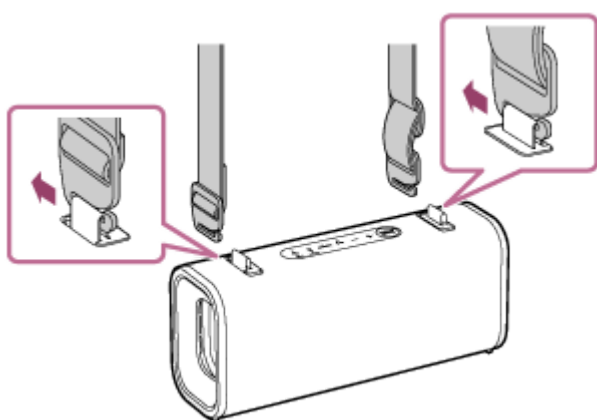


4. ショルダーストラップのフックを左右のアタッチメントループに通して取り付ける。

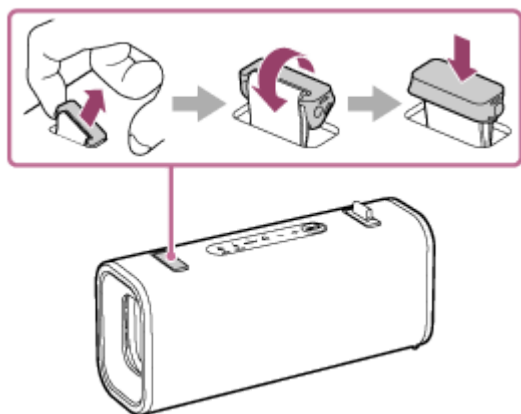


ショルダーストラップの取り外しかた

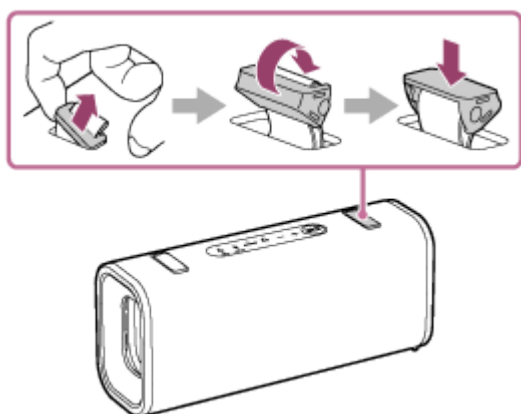
1. アタッチメントループからショルダーストラップのフックを取り外す。
アタッチメントループを指でつまみ上げながら、ショルダーストラップのフックを傾けると取り外しやすくなります。



2. 左側の収納蓋のツメに指をかけて持ち上げ、下図のように反時計回りに回転させてから、押し込んで収納する。



3. 右側の収納蓋のツメに指をかけて持ち上げ、下図のように時計回りに回転させてから、押し込んで収納する。



ご注意

- 付属のショルダーストラップ以外は、使用しないでください。
- ショルダーストラップを使用する際は、下記の点にご注意ください。
 - － ショルダーストラップが周囲の物に引っかかることがあります。首が絞め付けられないようにご注意ください。
 - － 激しい運動は行わないでください。
 - － 落下防止のため、スピーカーを持ち運ぶ際はショルダーストラップを肩に斜めがけしてください。
 - － ショルダーストラップのフックがアタッチメントループに完全に通っていない場合、抜け落ちてスピーカーが落下する可能性があります。

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

充電する

このスピーカーは、市販のUSB PD（USB Power Delivery）対応ACアダプター、または市販のUSB ACアダプターと付属のUSB Type-Cケーブルで電源コンセントに接続した状態、または内蔵充電電池のどちらでもお使いになれます。初めてスピーカーを使うときは、電源を入れる前に必ず1時間以上充電してください。あらかじめ充電しておけば、内蔵充電電池のみでスピーカーを使うことができます。

USB充電の推奨環境

- 出力がDC 5 V / 3.0 AまたはDC 9 V / 3.0 Aが供給可能な市販のUSB PD対応ACアダプター^{*1}
- 出力電流1.5 A以上が供給可能な市販のUSB ACアダプター^{*2}

^{*1} USB PD対応すべての機器との動作を保証するものではありません。

^{*2} 500 mA以上1.5 A未満のUSB ACアダプターも使用できますが、充電時間が数倍長くなります。充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。

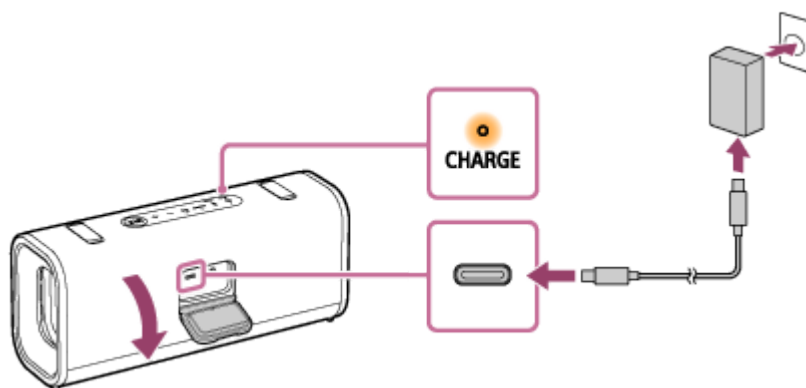
これ以外のUSB ACアダプターからの充電は保証していません。

ヒント

- このスピーカーの充電方法には、通常の充電方法のほかに「いたわり充電モード」があります。「いたわり充電モード」をオンに設定すると、最大充電容量を約90%に制限し、バッテリーの耐久寿命を長持ちさせることができます。このモード時は、通常の充電方法で充電した場合よりも、再生時間が短くなります。お買い上げ時はオフに設定されています。
- スピーカーの電源が入っているときに、スピーカー背面のキャップ内にあるBATTERY CAREボタンを約2秒間押し続けると、音声ガイダンス（いたわり充電モード オン）が流れ、「いたわり充電モード」がオンに切り替わります。スピーカー背面のキャップ内にあるBATTERY CAREボタンを再び約2秒間押し続けると、音声ガイダンス（いたわり充電モード オフ）が流れ、「いたわり充電モード」がオフになります。
- 「いたわり充電モード」は“Sound Connect”アプリでオン/オフの設定ができます。

1 スピーカーを電源コンセントに接続して充電する。

付属のUSB Type-CケーブルをスピーカーのDC IN/OUT端子（USB Type-C）とUSB ACアダプターに接続する。その後USB ACアダプターを電源コンセントに接続する。



充電中は、スピーカーのCHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点灯し、充電が終わると消灯します。

DC 9 V 3.0 Aが供給可能な市販のUSB PD対応ACアダプターを使用した場合、約3.5時間^{*}で充電が完了します。

^{*} スピーカーの電源がオフのとき、電池残量がない状態から満充電（100%）までにかかる時間です。

スピーカーからUSBケーブルを外した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。

キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

充電完了を確認する方法

内蔵充電電池が満充電の場合、スピーカーを市販のUSB PD対応ACアダプター、または市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続すると、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点灯し、約1分後に消灯します。

● Android搭載スマートフォン（Android 8.1以降）をお使いの場合

Android搭載スマートフォンとHFP（Hands-free Profile）でBLUETOOTH接続している場合、[設定] - [機器接続] - [Bluetooth] をタップすると、接続済みのBLUETOOTH機器表示のところに、スピーカーの電池残量が表示されます。詳しくは、Android搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

なお、表示される残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

● iPhoneをお使いの場合

iPhoneとHFP（Hands-free Profile）でBLUETOOTH接続している間は、iPhoneのウィジェット画面にスピーカーの電池残量が表示されます。詳しくは、iPhoneの取扱説明書をご覧ください。

なお、表示される残量は、実際の残量と異なる場合があります。おおよその目安として利用してください。

内蔵充電電池の電池残量を確認する

スピーカーの電源が入っているときに、スピーカー背面のキャップ内にあるBATTERY（バッテリー）ボタンを押すと、電池残量に応じて下記の音声ガイダンスが流れます。

81% - 100% : 「バッテリー 約100%」

81% - 90%（いたわり充電モード） : 「いたわり充電モード 充電は完了しています バッテリー 約90%」

61% - 80% : 「バッテリー 約80%」

41% - 60% : 「バッテリー 約60%」

21% - 40% : 「バッテリー 約40%」

1% - 20% : 「バッテリーが少なくなりました」

ヒント

- スピーカーの電源を入れたときに、電池残量の音声通知（音声ガイダンス）をするように“Sound Connect”アプリでオン/オフの設定ができます。

内蔵充電電池の持続時間（いたわり充電モードオフ時／BLUETOOTH接続時）

- 約24時間
 - － 音量 : 22
 - － サウンドモード : ULT POWER SOUND オン
- 約5時間
 - － 音量 : 50 (MAX.)
 - － サウンドモード : ULT POWER SOUND オン
- 約24時間（JEITA、70 dBA/mで再生時）*

* JEITAは電子情報技術産業協会の略称です。上記の時間は、JEITA規定の条件で測定されています。

内蔵充電電池の充電時間（いたわり充電モードオフ時）

- 約3.5時間*1 *2
10分間の充電で、約120分の音楽再生が可能です。
 - － 音量 : 22

－ サウンドモード：ULT POWER SOUND オン

*1 スピーカーの電源がオフのとき、電池残量がない状態から満充電（100%）までにかかる時間です。

*2 DC 9 V 3.0 Aが供給可能なUSB PD対応ACアダプター使用時

ご注意

- 充電時間は接続する市販のUSB PD対応ACアダプター、または市販のUSB ACアダプターの出力電流によって異なります。また、USB PD対応ACアダプターおよびUSB ACアダプターやUSBケーブルの種類・仕様によって、上記の充電時間よりも長く時間がかかる場合があります。周囲の温度や使用状況によっても充電時間が変わる場合があります。

上記の時間は、当社規定の音源を使用して測定されています。

再生する音量や楽曲、周囲の温度や使用状況により、上記の時間と異なる場合があります。

内蔵充電電池の電池残量が少なくなると

音声ガイダンス（バッテリーが少なくなりました）が流れ、スピーカーのCHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅し始めたときは、内蔵充電電池の電池残量が少なくなっています。スピーカーを充電してください。この状態のときは、おそろけ充電ができない場合があります。また、スピーカーの電源が自動的に切れる場合があります。

スピーカーが起動できない状態まで電池残量が低下した場合、音声ガイダンス（バッテリーが少なくなりました）が流れ、スピーカーの電源が自動的に切れます。スピーカーを充電してください。

電源を入れたときに、スピーカーのCHARGE（充電）ランプがオレンジ色に3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。

ヒント

- スピーカーで音楽を聞いている場合でも、スピーカーが市販のUSB PD対応ACアダプター、または市販のUSB ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがあるため、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- “Sound Connect”アプリでSTAMINAをオンに設定すると、消費電力が抑えられ、内蔵充電電池で使用しているときに、より長い時間音楽再生を楽しむことができます。

ご注意

- USB PD対応ACアダプター、またはUSB ACアダプターの種類／仕様によっては、大音量で使用すると、電源コンセントにつないでいても、内蔵充電電池の残量が減ったり、スピーカーの電源が切れる場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったん電源を切り、いっばいに充電してから使用してください。
- 内蔵充電電池の残量が少ないときは、スピーカーの最大出力が低下する場合があります。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。充電可能温度（5℃から35℃）の範囲内でUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電してください。
- 充電中の内蔵充電電池に高い負荷がかかる場合は、安全のために充電を停止します。その場合、音量を下げるか、または再生を停止してください。
- 水のかかるおそれのある場所では充電しないでください。付属品および本体の各端子（USB）は、防水・防じん仕様ではありません。
- 長期間使用しない場合でも、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度は充電してください。
- Android搭載スマートフォンをA2DP（Advanced Audio Distribution Profile）のみの接続にすると、スピーカーの内蔵充電電池の電池残量は表示されません。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [電源を入れる](#)

- “Sound Connect”アプリでできること
- 充電に関するご注意

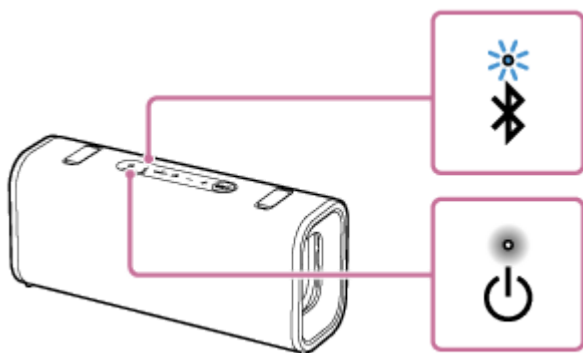
5-064-345-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

電源を入れる

1 スピーカーの電源ボタンを押す。

スピーカーから通知音が流れ、スピーカーの電源ランプが白色に点灯し、BLUETOOTHランプが青色にゆっくり点滅します。



ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング（機器登録）情報がない状態では、BLUETOOTHランプが青色に2回ずつ点滅します。

ご注意

- 音声ガイダンス（バッテリーが少なくなりました）が流れ、CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅し始めたときは、内蔵充電電池の電池残量が少なくなっています。スピーカーを充電してください。この状態のときは、おすそわけ充電ができない場合があります。また、スピーカーの電源が自動的に切れる場合があります。
- スピーカーが起動できない状態まで電池残量が低下した場合、音声ガイダンス（バッテリーがなくなりました）が流れ、スピーカーの電源が自動的に切れます。スピーカーを充電してください。
- 電源を入れたときに、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。

関連項目

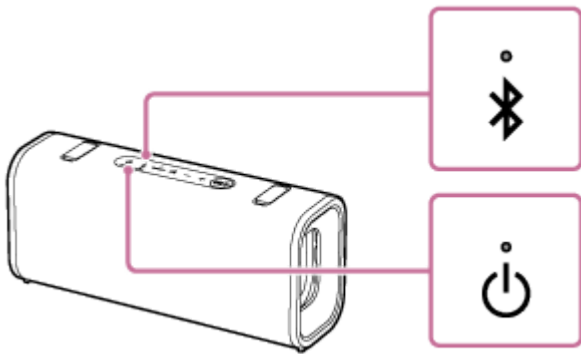
- [各部の名前](#)
- [充電する](#)
- [電源を切る](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

電源を切る

1 スピーカーの電源ボタンを押す。

スピーカーから通知音が流れ、スピーカーの電源ランプ、BLUETOOTHランプが消灯します。



ヒント

- スピーカーがUSB PD対応ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている状態で、スピーカーのBLUETOOTHスタンバイ機能がオンになっているときは、電源を切ると電源ランプがオレンジ色に点灯して、BLUETOOTHスタンバイモード*になります。

* お買い上げ時には、BLUETOOTHスタンバイ機能がオフになっています。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [BLUETOOTHスタンバイ機能（自動電源オン機能）を使う](#)
- [自動電源オフ機能（節電機能）について](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3**BLUETOOTHスタンバイ機能（自動電源オン機能）を使う**

BLUETOOTHスタンバイ機能をオンにしておくと、BLUETOOTH機器の操作で自動的にスピーカーの電源が入り、BLUETOOTH接続が開始されます。

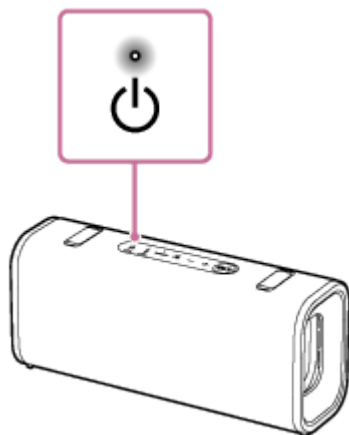
お買い上げ時は、BLUETOOTHスタンバイ機能はオフに設定されています。

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- BLUETOOTHスタンバイ機能は、スピーカーがUSB PD対応ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されているときのみオンになります。内蔵充電池のみでお使いのときは、BLUETOOTHスタンバイ機能はオフになります。
- スピーカーがBLUETOOTHスタンバイモードになっていると、スピーカーの電源が切れている間は電源ランプがオレンジ色に点灯します。
- あらかじめスピーカーとBLUETOOTH機器をペアリング（機器登録）しておく必要があります。ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにBLUETOOTH接続履歴がない状態では、スピーカーはBLUETOOTHスタンバイモードになりません。

1 スピーカーの電源を入れる。

スピーカーから通知音が流れ、スピーカーの電源ランプが白色に点灯します。

**2 “Sound Connect”アプリを起動する。****3 「Bluetoothスタンバイ」をオンにする。****BLUETOOTHスタンバイ機能をオフにするには**

上記の手順3で、「Bluetoothスタンバイ」をオフにしてください。

関連項目

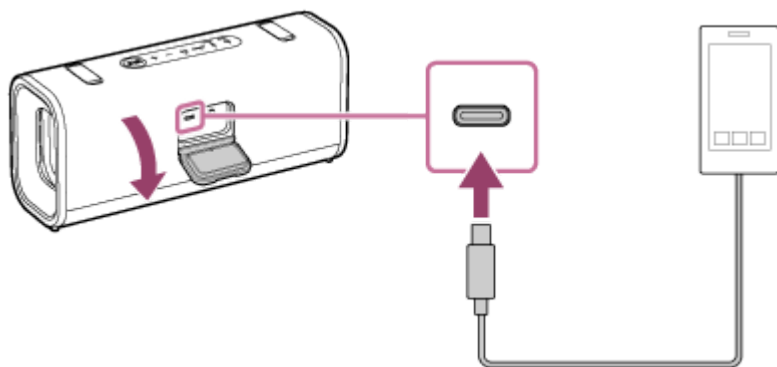
- [各部の名前](#)
- [充電する](#)
- [電源を入れる](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

スマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電する（おすそわけ充電）

スピーカーとUSB接続することで、お手持ちのスマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電できます（おすそわけ充電）。

- ① スピーカー背面のキャップ内にあるDC IN/OUT端子（USB Type-C）に、市販のUSBケーブルでスマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器をつなぐ。



- ② スピーカーの電源を入れる。

スピーカーから通知音が流れ、スピーカーの電源ランプが白色に点灯し、USB機器の充電が開始されます。

ご注意

- おすそわけ充電中、自動電源オフ機能はオフになります。
- 一部のUSB機器では、USB機器からの給電でスピーカーが充電される場合があります。その場合は、おすそわけ充電はできません。USBケーブルを抜いてください。
- スピーカーの電源を切ると、USB機器への充電が中断されます。
- 音声ガイダンス（バッテリーが少なくなりました）が流れ、CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅したときは、内蔵充電電池の電池残量が少なくなっています。スピーカーを充電してください。この状態のときは、おすそわけ充電ができない場合があります。また、スピーカーの電源が自動的に切れる場合があります。
- 水のかかるおそれのある場所では充電しないでください。付属品および本体の各端子（USB）は、防水・防じん仕様ではありません。
- スピーカーからUSBケーブルを外した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [充電する](#)
- [電源を入れる](#)
- [自動電源オフ機能（節電機能）について](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

自動電源オフ機能（節電機能）について

下記の状態が約15分間続くと、スピーカーの電源を自動的に切り、内蔵充電電池の消耗を抑えます。

お買い上げ時は、自動電源オフ機能はオンに設定されています。

スマートフォン／携帯電話の操作について詳しくは、スマートフォン／携帯電話に付属の取扱説明書をご覧ください。

- スピーカーを操作していない。
- BLUETOOTH接続されているスマートフォン／携帯電話のハンズフリー機能がオフに設定されている。
- BLUETOOTH接続されているスマートフォン／携帯電話で音楽（音声）を再生していない。
- BLUETOOTH接続されているスマートフォン／携帯電話が操作されていない。
- ウォークマン[®]などのBLUETOOTH接続された機器で、音楽（音声）を再生していない、または操作されていない。

ヒント

- “Sound Connect”アプリを使って、自動電源オフ機能のオン／オフを切り替えることができます。

ご注意

- 自動電源オフ機能をオフにすると、スピーカーを操作していない状態や音楽（音声）を再生していない状態が続いたときに自動的に電源がオフにならないため、消費電力が増加します。
- スピーカーにAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneなどがHFP（Hands-free Profile）でBLUETOOTH接続されていると、自動電源オフ機能はオフになります。
- おすそわけ充電中、自動電源オフ機能はオフになります。

自動電源オフ機能をオン／オフする

- 1 スピーカーの電源を入れる。
- 2 スピーカーの音量マイナスボタンと音量プラスボタンを同時に約5秒間押し続ける。
 - 自動電源オフ機能がオフに切り替わると、スピーカーの電源ランプがオレンジ色に3回点滅します。
 - 自動電源オフ機能がオンに切り替わると、スピーカーの電源ランプがオレンジ色に2回点滅します。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [“Sound Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

充電電池の消費電力を抑えて使う（STAMINA）

内蔵充電電池でスピーカーを使用しているときに、消費電力を抑えて長い時間スピーカーを使用することができます。

STAMINAを使用するには

お買い上げ時は、STAMINAの設定はオフになっています。

“Sound Connect”アプリの［STAMINA］をオンにします。

STAMINAをオンでお使いの場合、ULT POWER SOUNDなどのサウンド効果はオフになります。

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

BLUETOOTH接続するには

BLUETOOTH機器に搭載されたBLUETOOTH機能を使って音楽や通話をワイヤレスで楽しめます。

ペアリング（機器登録）

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリングといいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。
スピーカーと機器を操作してペアリングを行ってください。

ペアリング済みの機器と接続する

一度ペアリングすれば、再びペアリングする必要はありません。すでにスピーカーとのペアリングが済んでいる機器それぞれの方法で接続してください。
ペアリングや接続の操作について詳しくは、下記関連項目からご覧ください。


関連項目

- [“Sound Connect”アプリを使ってかんたんにBLUETOOTH接続する](#)
- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows®）](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

“Sound Connect”アプリを使ってかんたんにBLUETOOTH接続する

お使いのAndroid搭載スマートフォン／iPhoneで“Sound Connect”アプリを起動して、スピーカーとスマートフォンやiPhoneを接続できます。

**Sony Sound Connect** 

ヒント

- 2台目以降の機器をペアリング（機器登録）する際は、“Sound Connect”アプリでスピーカーをペアリングモードにすることができます。

ご注意

- “Sound Connect”アプリを使って接続したときに、一部のスマートフォンやiPhoneで接続が不安定になる場合があります。その場合は「[Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)」の手順に従って接続してください。

関連項目

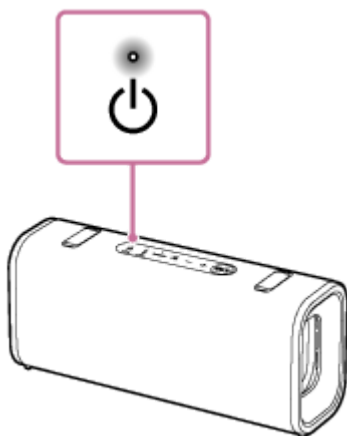
- [BLUETOOTH接続をするには](#)
- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows®）](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）](#)
- [“Sound Connect”アプリでできること](#)
- [“Sound Connect”アプリをインストールする](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

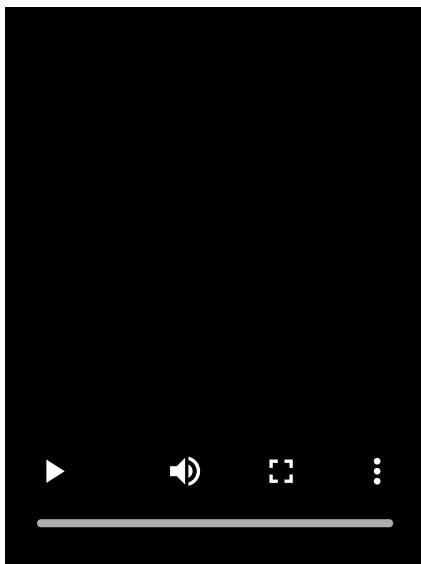
Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。
ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーから1 m以内の距離にAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneを近づける。
- スピーカーがUSB PD対応ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電池が十分に充電されている。
- ペアリング直後に急に大きな音が出ることを防ぐため、Android搭載スマートフォンまたはiPhoneとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
お使いのAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneによっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、Android搭載スマートフォンまたはiPhoneの音量がスピーカーの音量に同期することがあります。
- 接続するAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneの取扱説明書を準備する。

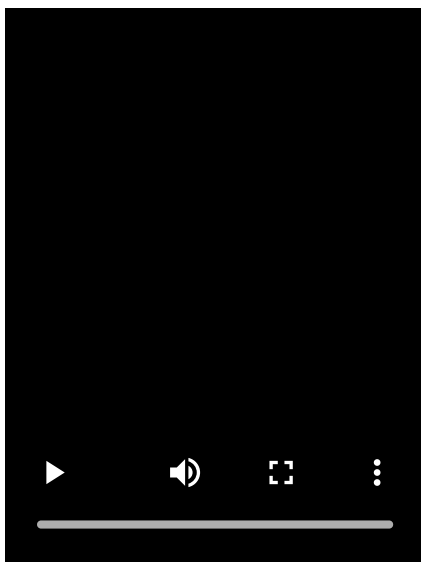
1 スピーカーの電源を入れる。**2** スピーカーのBLUETOOTHランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順4へ進んでください。

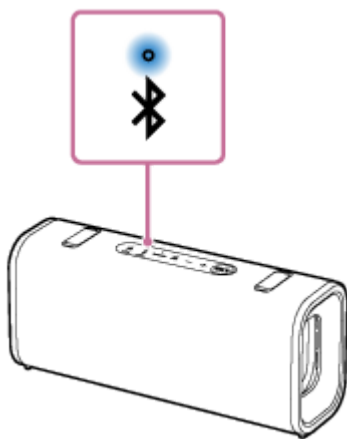
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順3へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順4へ進んでください。
スマートフォンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



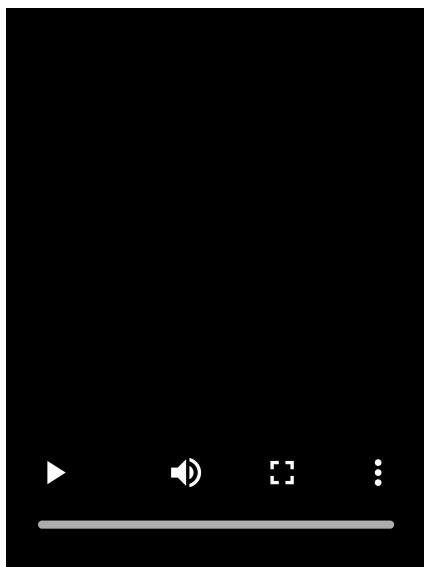
スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合は、手順3へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順4へ進んでください。スマートフォンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

3 スピーカーのBLUETOOTHボタンを押す。

スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、スピーカーのBLUETOOTHランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



4 Android搭載スマートフォンまたはiPhoneでペアリングの操作を行い、スピーカーを検索する。

Android搭載スマートフォンの場合

- [設定] をタップする。
- [機器接続] をタップする。
- 新たな機器と接続する場合は、[新しい機器とペア設定する] をタップする。
ペアリング済みの機器を再接続する場合は、次の手順へ進んでください。



- [ULT FIELD 3] をタップする。



[ULT FIELD 3] が表示されない場合は、右上の [Q (検索)] をタップして検索してください。

iPhoneの場合

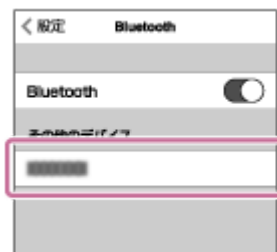
- [設定] を選択する。
- [Bluetooth] をタップする。






- [ (オフ)] をタップして [ (オン)] にする。



- [ULT FIELD 3] をタップする。



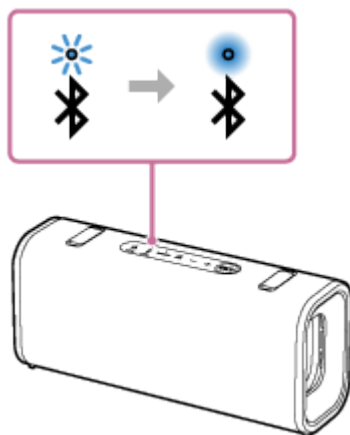
パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

iPhoneの画面に [ULT FIELD 3] が表示されない場合は、もう一度 [ (オン)] をタップして [ (オフ)] から [ (オン)] にしてください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

5 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順3から操作してください。

ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの電源を入れるだけで再接続されます。
- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneの取扱説明書をご覧ください。
- “Sound Connect”アプリを使って、BLUETOOTH機器の接続、切断および登録解除などを行うことができます。
- 最大2台のBLUETOOTH機器を同時接続することができます。（マルチポイント接続）

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、BLUETOOTHランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が

完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順3から操作してください。

- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 8台の機器をペアリングした後、新たな機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台の機器をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとのペアリング情報が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、Android搭載スマートフォンまたはiPhoneとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、Android搭載スマートフォンまたはiPhone側のスピーカーのペアリング情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチポイント接続はできません。

関連項目

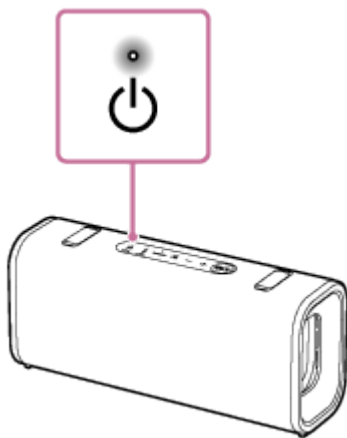
- [各部の名前](#)
- [2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）](#)
- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

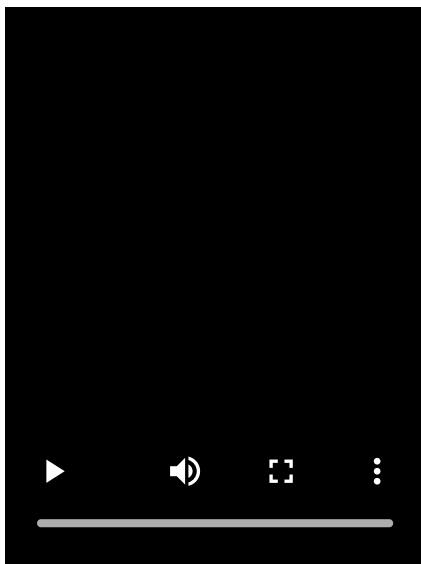
ウォークマン®をBLUETOOTH接続する

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。
ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーから1 m以内の距離にウォークマン®を近づける。
- スピーカーがUSB PD対応ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電池が十分に充電されている。
- ペアリング直後に急に大きな音が出ることを防ぐため、ウォークマン®とスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
お使いのウォークマン®によっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、ウォークマン®の音量がスピーカーの音量に同期することがあります。
- 接続するウォークマン®の取扱説明書を準備する。

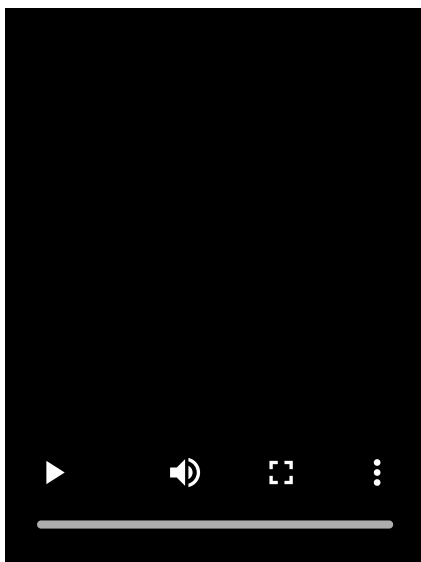
1 スピーカーの電源を入れる。**2** スピーカーのBLUETOOTHランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順4へ進んでください。

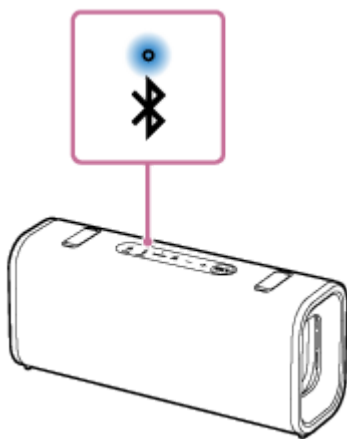
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順3へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順4へ進んでください。
ウォークマン®のBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき

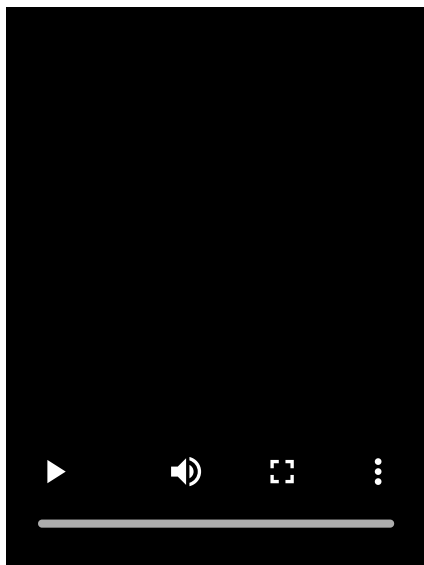


スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。
別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。



- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合は、手順3へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順4へ進んでください。ウォークマン®のBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

3 スピーカーのBLUETOOTHボタンを押す。

スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、スピーカーのBLUETOOTHランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。

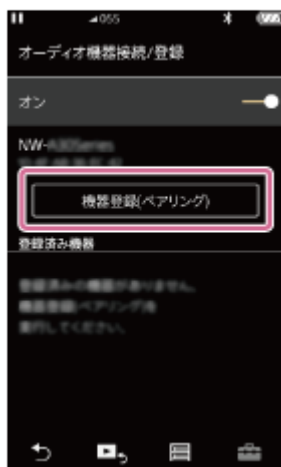


4 ウォークマン®でペアリングの操作を行い、スピーカーを検索する。

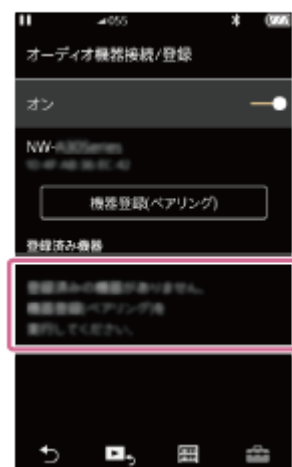
- ライブラリ画面で [ （オプション／設定）] - [ 設定] - [Bluetooth] - [オーディオ機器接続／登録] を選択する。
- BLUETOOTHスイッチをタップしてBLUETOOTH機能をオンにする。



- [機器登録 (ペアリング)] を選択する。



- [ULT FIELD 3] を選択する。



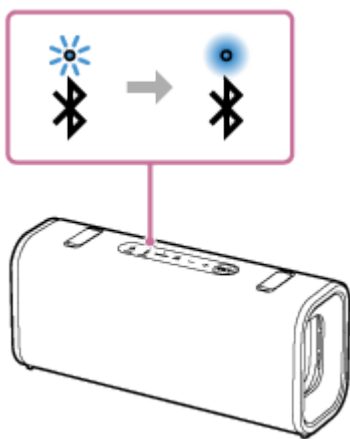
パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

ウォークマン®の画面に [ULT FIELD 3] が表示されない場合は、もう一度手順3から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

5 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順3から操作してください。

ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの電源を入れるだけで再接続されます。
- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。
- “Sound Connect”アプリを使って、BLUETOOTH機器の接続、切断および登録解除などを行うことができます。
- 最大2台のBLUETOOTH機器を同時接続することができます。（マルチポイント接続）

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、スピーカーのBLUETOOTHランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順3から操作してください。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - － 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - － 8台の機器をペアリングした後、新たな機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台の機器をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - － 接続相手の機器から、スピーカーとのペアリング情報が削除されたとき。
 - － スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、ウォークマン®とBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、ウォークマン®側のスピーカーのペアリング情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチポイント接続はできません。

関連項目

- [各部の名前](#)

- 2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）
- BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く
- BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）

5-064-345-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

パソコンをBLUETOOTH接続する (Windows®)

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。
ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。

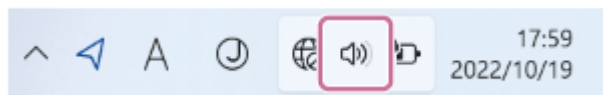
対応OS

Windows 11、Windows 10

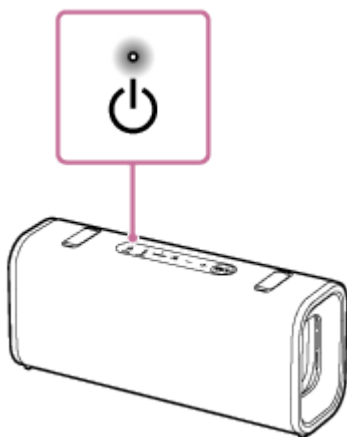
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーから1 m以内の距離にパソコンを近づける。
- スピーカーがUSB PD対応ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- ペアリング直後に急に大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。
パソコンのスピーカーが「消音（OFF）」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。

— パソコンのスピーカーがONモードの状態

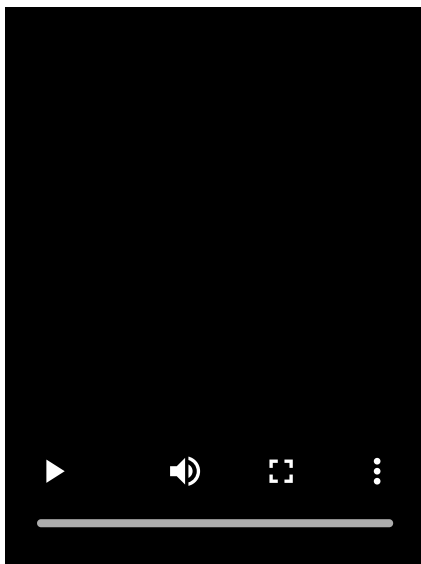


1 スピーカーの電源を入れる。



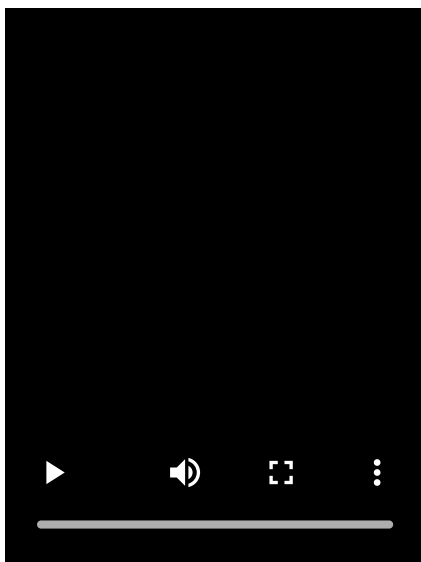
2 スピーカーのBLUETOOTHランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順4へ進んでください。

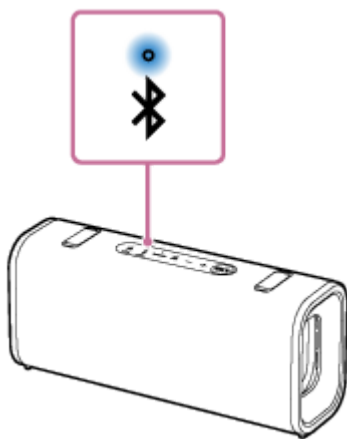
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順3へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順6へ進んでください。
パソコンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき



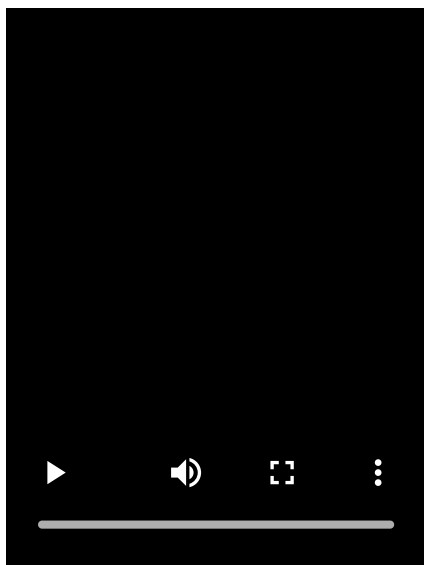
スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合は、手順3へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順6へ進んでください。
パソコンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

3 スピーカーのBLUETOOTHボタンを押す。

スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、スピーカーのBLUETOOTHランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



4 パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

5 パソコンでスピーカーを登録する。

Windows 11の場合

- [スタート] ボタン - [設定] の順にクリックする。
- [Bluetoothとデバイス] をクリックする。



- 「Bluetooth」スイッチをクリックしてBLUETOOTH機能をオンにし、「デバイスの追加」をクリックする。



- 「Bluetooth」をクリックする。



- 「ULT FIELD 3」を選ぶ。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

画面に「ULT FIELD 3」が表示されない場合は、もう一度手順3から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

- ペ어링後、自動で接続して、[音楽に接続済み] もしくは[音声、音楽に接続済み] と表示されます。手順7へ進んでください。

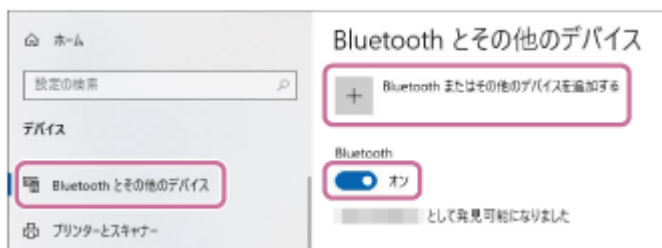


Windows 10の場合

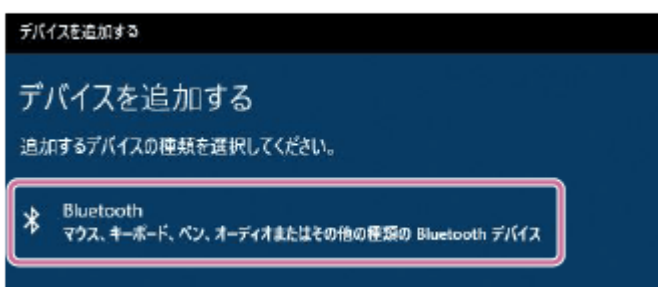
- [スタート] ボタン - [設定] の順にクリックする。
- [デバイス] をクリックする。



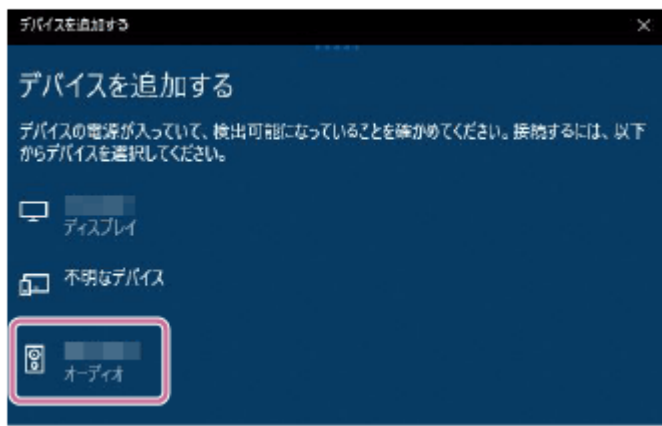
- [Bluetoothとその他のデバイス] タブの「Bluetooth」スイッチをクリックしてBLUETOOTH機能をオンにし、[Bluetoothまたはその他のデバイスを追加する] をクリックする。



- [Bluetooth] をクリックする。



- [ULT FIELD 3] を選ぶ。



パスキー*を要求された場合は「0000」を入力してください。

画面に「ULT FIELD 3」が表示されない場合は、もう一度手順3から操作してください。

* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

- ペ어링後、自動で接続して、「音楽に接続済み」もしくは「音声、音楽に接続済み」と表示されます。手順7へ進んでください。



6 パソコンでスピーカーを選ぶ。

Windows 11の場合

- [スタート] ボタン - [設定] の順にクリックする。
- [Bluetoothとデバイス] をクリックする。
- [ULT FIELD 3] を選び、[接続] をクリックする。



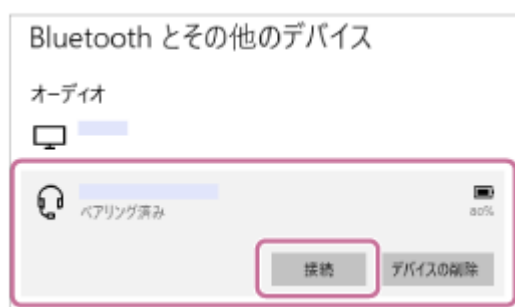
表示されるアイコンは画面と異なる場合があります。

接続後、「音楽に接続済み」もしくは「音声、音楽に接続済み」と表示されます。手順7へ進んでください。

Windows 10の場合

- [スタート] ボタン - [設定] の順にクリックする。

- [デバイス] をクリックする。
- [Bluetoothとその他のデバイス] タブの「オーディオ」に表示されている [ULT FIELD 3] を選び、[接続] をクリックする。

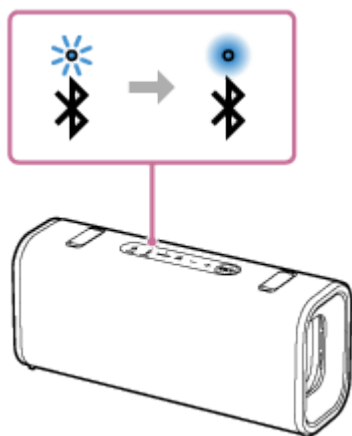


表示されるアイコンは画面と異なる場合があります。

接続後、[音楽に接続済み] もしくは [音声、音楽に接続済み] と表示されます。手順7へ進んでください。

7 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順3から操作してください。

ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。
- “Sound Connect”アプリを使って、BLUETOOTH機器の接続、切断および登録解除などを行うことができます。
- 最大2台のBLUETOOTH機器を同時接続することができます。（マルチポイント接続）

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、BLUETOOTHランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順3から操作してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - － 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - － 8台の機器をペアリングした後、新たな機器をペアリングしたとき。

スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台の機器をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。

— 接続相手の機器から、スピーカーとのペアリング情報が削除されたとき。

— スピーカーを初期化したとき。

すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、パソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、パソコン側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。

- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチポイント接続はできません。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）](#)
- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。
ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。

対応OS

macOS（バージョン12.7以降）

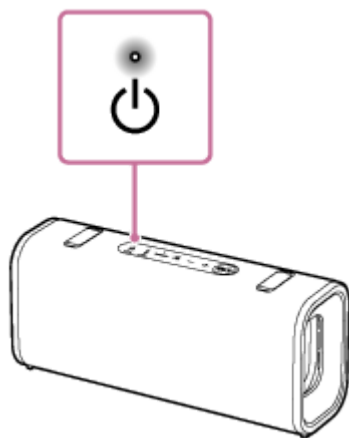
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーとパソコンが1 m以内に置かれている。
- スピーカーがUSB PD対応ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- ペアリング直後に急に大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。
パソコンのスピーカーが「消音（OFF）」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。

－ パソコンのスピーカーがONモードの状態

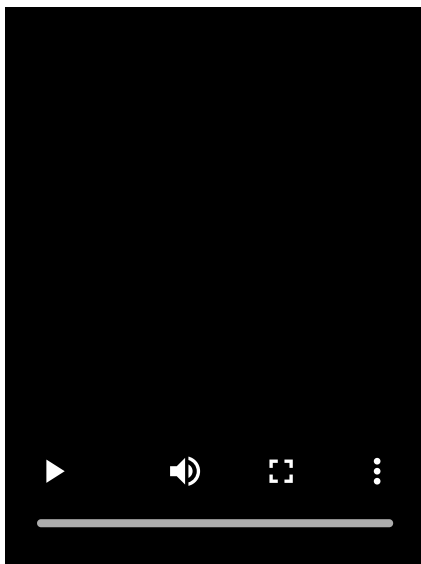


① スピーカーの電源を入れる。



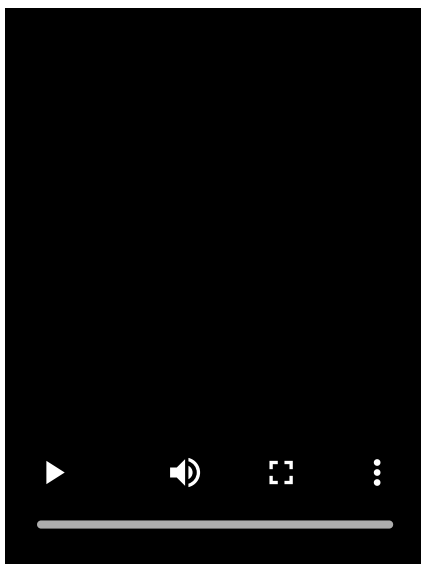
② スピーカーのBLUETOOTHランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順4へ進んでください。

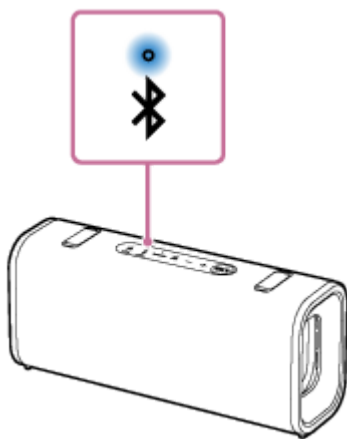
ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順3へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順4へ進んでください。
パソコンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

ランプが点灯しているとき

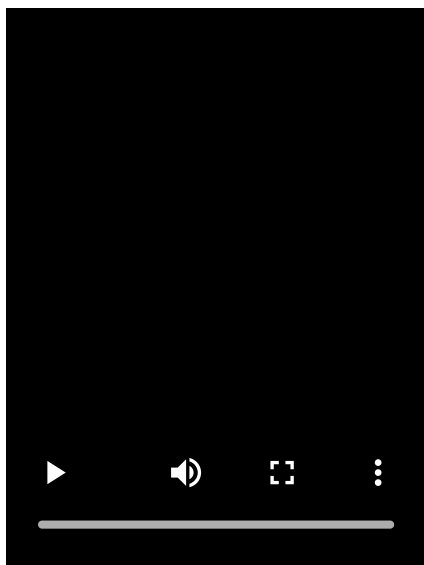


スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。
別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合は、手順3へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順4へ進んでください。
パソコンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

3 スピーカーのBLUETOOTHボタンを押す。

スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、スピーカーのBLUETOOTHランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



4 パソコンでスピーカーを検索する。

- 画面右下のタスクバーで [ （システム環境設定）] - [Bluetooth] の順にクリックする。

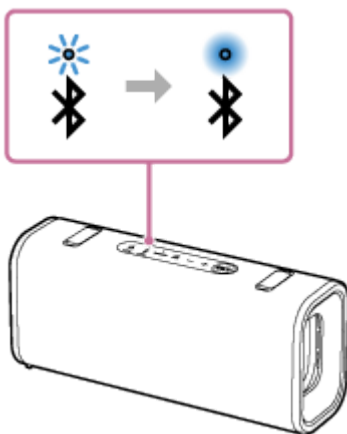


- Bluetooth画面から「ULT FIELD 3」を選び、「ペアリング」をクリックする。



5 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

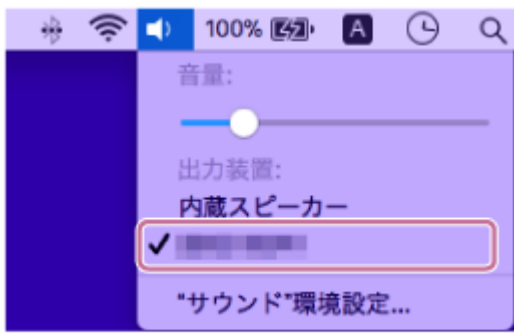
BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順3から操作してください。

6 画面右上のスピーカーアイコンをクリックし、「出力装置」から「ULT FIELD 3」を選ぶ。

パソコンの音楽再生などをお楽しみいただけます。



ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。
- “Sound Connect”アプリを使って、BLUETOOTH機器の接続、切断および登録解除などを行うことができます。
- 最大2台のBLUETOOTH機器を同時接続することができます。（マルチポイント接続）

ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、スピーカーのBLUETOOTHランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順3から操作してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
 - 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
 - 8台の機器をペアリングした後、新たな機器をペアリングしたとき。
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台の機器をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
 - 接続相手の機器から、スピーカーとのペアリング情報が削除されたとき。
 - スピーカーを初期化したとき。
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、パソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、パソコン側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチポイント接続はできません。

関連項目

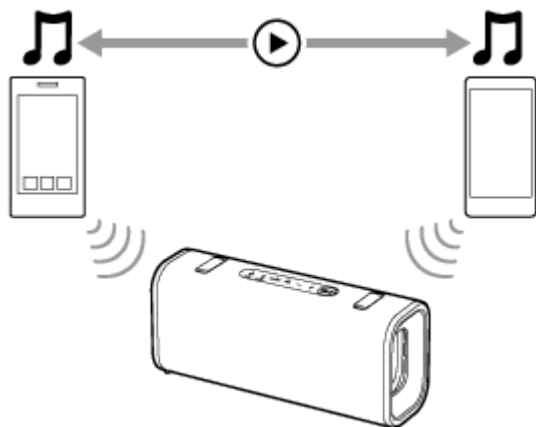
- [各部の名前](#)
- [2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）](#)
- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

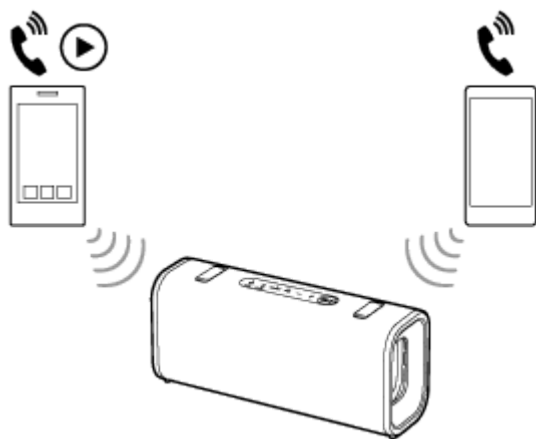
2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）

スピーカーと2台のBLUETOOTH機器を同時にBLUETOOTH接続して、以下のことができます。

- 2台の機器の音楽再生を切り替える
一方の機器からの音楽再生を、BLUETOOTH接続をし直すことなく、もう一方の機器からの再生に切り替えることができます。



- 2台のスマートフォン（iPhoneを含む）の着信を待ち受ける
どちらか一方のスマートフォン（iPhoneを含む）で再生している音楽を聞きながら、2台のスマートフォン（iPhoneを含む）両方で着信を待ち受けし、どちらか一方に着信があれば通話することができます。



2台の機器を同時にBLUETOOTH接続する

1 スピーカーと1台目のBLUETOOTH機器を接続する。

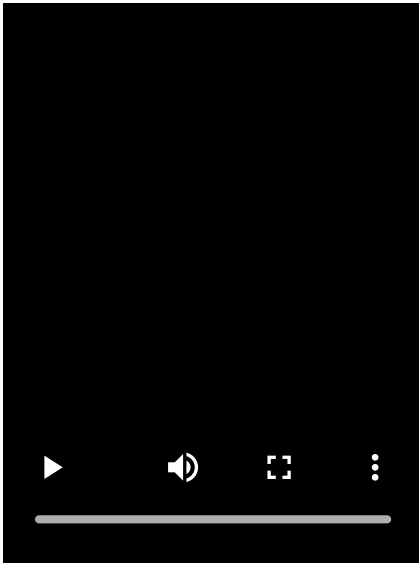
BLUETOOTH接続方法について詳しくは、以下からお使いの機器のページをご覧ください。

- [“Sound Connect”アプリを使ってかんたんにBLUETOOTH接続する](#)
- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows®）](#)

- パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）

2 スピーカーに1台目のBLUETOOTH機器が接続されている状態で、スピーカーのBLUETOOTHボタンを押す。

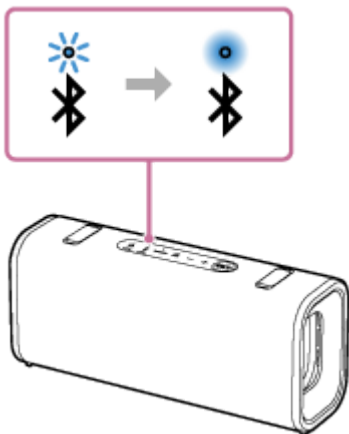
スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、スピーカーのBLUETOOTHランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



3 2台目のBLUETOOTH機器で操作を行い、スピーカーを検索する。

4 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わります。



マルチポイント接続したBLUETOOTH機器を変更する

2台の機器をマルチポイント接続した状態で、別の機器をBLUETOOTH接続することができます。スピーカーと3台目の機器を操作してBLUETOOTH接続する場合、最後に音楽再生や通話を行った機器のBLUETOOTH接続は維持され、もう一方の機器とのBLUETOOTH接続が切断されます。その後、3台目の機器がスピーカーとBLUETOOTH接続されます。

2台の機器をマルチポイント接続した状態での音楽再生

- スピーカーを操作して音楽を再生する場合、最後に再生していた機器からの音楽再生になります。
- もう一方の機器（2台目）から音楽を再生したいときは、2台目の機器を操作して音楽を再生します。

場合によっては、2台目の機器を操作して再生を始めても、スピーカーからは最後に再生していた機器（1台目）の音楽が継続して聞こえることがあります。この状態で1台目の再生を停止すると、2台目の音楽を聞くことができます。

2台のスマートフォン（iPhoneを含む）をマルチポイント接続した状態での通話

- スピーカーに2台のスマートフォン（iPhoneを含む）をマルチポイント接続すると、2台とも着信待ち受け状態になります。
- 1台目の機器に着信があると、着信音はスピーカーから聞こえます。
- スピーカーで通話をしているときに、2台目の機器に着信があると、着信音は2台目の機器から聞こえます。1台目の機器の通話を終了すると、2台目の機器からの着信音がスピーカーから聞こえるようになります。

ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの電源を入れるだけで再接続されます。
- “Sound Connect”アプリを使って、BLUETOOTH機器の接続、切断および登録解除などを行うことができます。

ご注意

- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチポイント接続はできません。
- 接続するBLUETOOTH機器によっては、マルチポイント接続できない場合があります。
- マルチポイント接続を無効にすることはできません。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [“Sound Connect”アプリを使ってかんたんにBLUETOOTH接続する](#)
- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows®）](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く

お使いのBLUETOOTH機器が次のプロファイルに対応していれば、スピーカーで音楽を聞いたり、スピーカーからBLUETOOTH機器を操作したりできます。

A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)

高音質な音楽をワイヤレスで楽しめます。

AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)

音量の調節および音楽の再生／一時停止／曲送り／曲の頭出しなどができます。

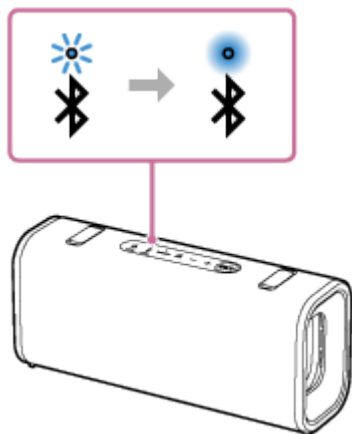
操作はBLUETOOTH機器によって異なることがあります。お使いの機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

ご注意

- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するBLUETOOTH機器とスピーカーの音量を小さくしておいてください。
接続する機器によっては、音楽再生の停止／一時停止中にBLUETOOTH機器からスピーカーの音量調節ができないことがあります。

1 スピーカーとBLUETOOTH機器を接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わります。



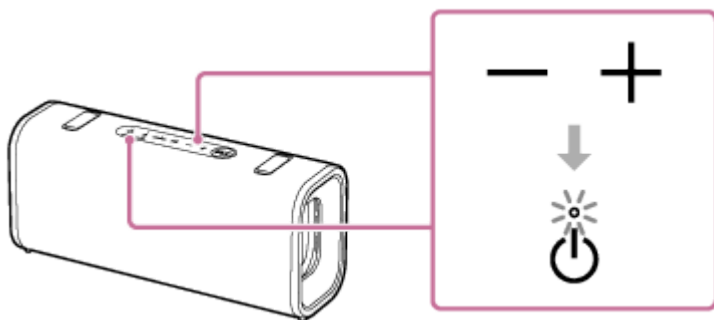
2 BLUETOOTH機器を再生する。

3 スピーカーの音量ボタンか、BLUETOOTH機器を操作して音量を調節する。

スピーカーの音量ボタンまたはBLUETOOTH機器を操作して音量を調節すると、電源ランプが1回または3回点滅します。

お使いのBLUETOOTH機器によってはBLUETOOTH機器側で音量を調節してもスピーカーの電源ランプが点滅しない場合があります。

スピーカーの音量ボタンを押し続けると、連続して調整できます。



再生中に、スピーカーの再生ボタンを使って以下の操作をすることができます。

一時停止

再生中に再生ボタンを押すと、一時停止します。もう一度押すと、一時停止を解除します。

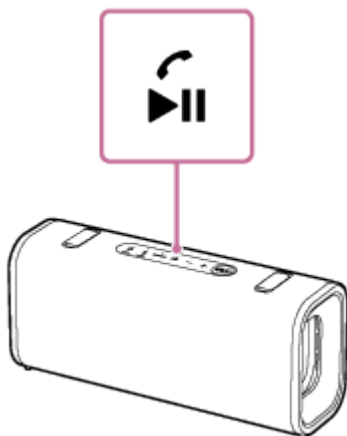
次の曲へ移動

再生中に再生ボタンをすばやく2回押します。

現在もしくは前の曲の頭へ移動*

再生中に再生ボタンをすばやく3回押します。

* 使用するBLUETOOTH機器によって、動作が異なります。



ヒント

- スピーカーで音楽を聞いている場合でも、スピーカーがUSB PD対応ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。ただし、USB PD対応ACアダプターの種類／仕様やスピーカーの使用状況によっては充電時間が長くなる場合がありますので、充電しながらスピーカーを使用するときは、音量を小さくしてください。または、いったん電源を切り、いったん充電してから使用してください。
- スピーカーはSCMS-T方式のコンテンツ保護に対応しています。SCMS-T方式対応のスマートフォン／携帯電話やワンセグTVなどの音楽（または音声）を、スピーカーで聞くことができます。
- スピーカーの音量を最大または最小に設定すると、スピーカーの電源ランプが3回点滅します。
- スピーカーの再生ボタンを約5秒間押し続けると、スピーカーに内蔵されているデモ用の曲が再生されます。解除するには、再度、再生ボタンを押してください。

ご注意

- 通信状態が悪いと、スピーカーの操作に対してBLUETOOTH機器が誤動作する場合があります。
- 高温環境下で使用した場合、内蔵充電電池を保護するために音量が下がることがあります。
- 電池残量が少なくなると、最大音量が下がる場合があります。
- BLUETOOTH機器によっては、機器側でも音量調節や音声出力先の設定が必要な場合があります。

- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [充電する](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

5-064-345-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える（コーデック）

スピーカーのBLUETOOTH接続品質には、「音質優先」と「接続優先」があります。「音質優先」に設定すると、SBCだけでなくAACにも対応するため高品質での音楽再生が可能となり、「接続優先」に設定すると、より安定的なBLUETOOTH接続での音楽再生が実現します。お買い上げ時は「音質優先」に設定されています。

- 音質優先（お買い上げ時の設定）：AACまたはSBCから最適なコーデックが自動的に選択されます。
- 接続優先：SBCが選択されます。

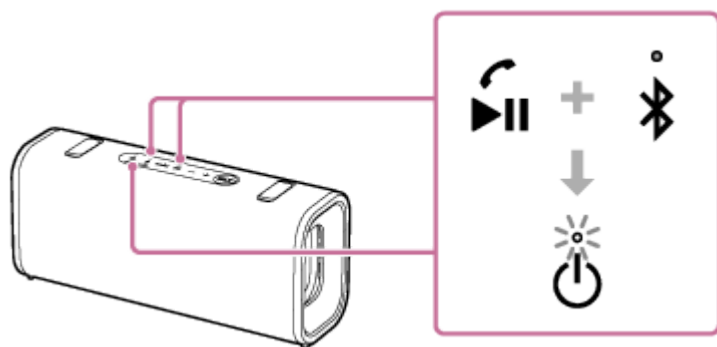
1 スピーカーの電源を入れる。

スピーカーから通知音が流れ、スピーカーのBLUETOOTHランプが青色に点滅^{*}します。

^{*} 近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、自動的にスピーカーが接続される場合があります。接続された場合は、スピーカーのBLUETOOTHランプが青色に点灯します。

2 BLUETOOTH接続品質を切り替える。**スピーカーのボタンを使う場合**

- 再生ボタンとBLUETOOTHボタンを同時に約2秒間押し続ける。
「接続優先」に切り替わると、スピーカーの電源ランプが白色に3回点滅します。
「音質優先」に切り替わると、スピーカーの電源ランプが白色に2回点滅します。
スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されている場合は、自動で接続が切断されたあとに再度接続され、設定が有効になります。

**“Sound Connect”アプリを使う場合**

- “Sound Connect”アプリを起動する。
- [Bluetooth接続品質] の [音質優先] または [接続優先] からコーデックを選択する。

ヒント

- スピーカーがUSB PD対応ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていれば、電源が切れている状態でもBLUETOOTH接続品質を切り替えることができます。
- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用しているときは、コーデックが自動的にSBCに切り替わります。

ご注意

- 「音質優先」に設定されているときは、お使いのBLUETOOTH機器の設定とご使用環境との組み合わせによって、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。その場合は「接続優先」に切り替えてください。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [BLUETOOTHスタンバイ機能（自動電源オン機能）を使う](#)
- [対応コーデックについて](#)
- [“Sound Connect”アプリでできること](#)

5-064-345-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

対応コーデックについて

コーデックとはBLUETOOTH接続で音声を無線伝送する際に使用する「音声圧縮変換方式」のことです。スピーカーが音楽再生の接続（A2DP）時に対応しているコーデックは、SBCとAACの2種類です。

- SBC
Subband Codecの略です。
SBCは、BLUETOOTH機器が標準で使用する音声圧縮技術です。
- AAC
Advanced Audio Codingの略です。
AACは、主にiPhoneなどのApple製品で使用されており、SBCに比べ高音質です。

接続機器が上記のいずれかのコーデックで音楽を送信してきたとき、自動的にそのコーデックに対応し音楽再生します。

SBCよりも高音質なコーデックに対応している接続機器の場合、対応しているコーデックの中から希望するコーデックで音楽を楽しむために、事前に接続機器側の設定が必要な場合があります。コーデックの設定については接続機器の取扱説明書をご確認ください。

関連項目

- [BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える（コーデック）](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3**BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）**

BLUETOOTH機器を使い終わったら、以下の手順のいずれかを行って、BLUETOOTH接続を切断してください。
BLUETOOTH接続が切断されると、スピーカーから通知音が流れます。

- BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオフにする。
詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH機器の電源を切る。
- スピーカーの電源を切る。

ヒント

- Stereo Pair機能を使用しているときは、どちらか一方のスピーカーの電源を切ると、もう一方のスピーカーの電源も自動的に切れて、BLUETOOTH接続が切断されます。
- BLUETOOTH機器の種類によっては、音楽の再生を終了すると、自動的にBLUETOOTH接続を切断する場合があります。

関連項目

- [電源を切る](#)
- [自動電源オフ機能（節電機能）について](#)
- [“Sound Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

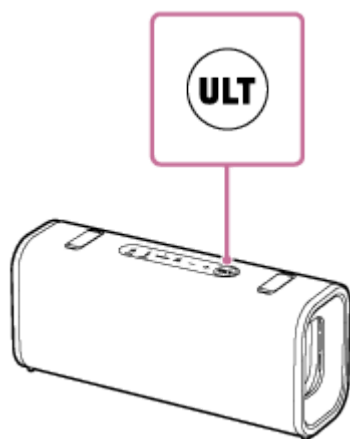
サウンド効果を切り替えて楽しむ

スピーカーのサウンド効果を切り替えて楽しむことができます。

迫力の低音を楽しむ（ULTボタン）

以下のいずれかの方法で設定できます。お買い上げ時は、ULT POWER SOUNDの設定はオンになっています。

- スピーカーのULTボタンを押す
ULTボタンを押すたびに、ULT POWER SOUND設定のオン／オフが切り替わります。
設定が切り替わるたびに通知音が流れ、ULTボタンが点灯／消灯します。



ULT POWER SOUND：低域を強調した設定です。

- “Sound Connect”アプリで行う
“Sound Connect”アプリの［サウンドエフェクト］をタップし、以下のいずれかを選択します。
 - －［オフ］
 - －［ULT POWER SOUND］

ヒント

- “Sound Connect”アプリで、ULTボタンを押したときの通知音のオン／オフを切り替えることができます。

好みのイコライザーに調整する（CUSTOM）

“Sound Connect”アプリで以下の順にタップして、イコライザーを調整してください。

- ［サウンドエフェクト］－［CUSTOM］
- ［CUSTOM EQ］をタップして、イコライザーを調整します。

環境に合わせて最適な音に自動調整をする（音場最適化）

独自のマイクセンシング技術により、音楽再生中にスピーカーの周辺ノイズを検知し、最適な音に自動で調整する機能です。お買い上げ時は、音場最適化の設定はオンになっています。

音場最適化の設定を切り替えるには

“Sound Connect”アプリの［音場最適化］で設定を変更します。

ご注意

- 周辺ノイズの状態によっては最適な音にならない場合があります。
- Stereo Pair機能、Party Connect機能およびハンズフリー機能を使用しているときは、音場最適化の設定はオフになります。
- ULT POWER SOUNDなどのサウンド効果をオンに設定した場合、STAMINAの設定はオフになります。

関連項目

- [各部の名前](#)

5-064-345-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3**2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Stereo Pair機能）**

Stereo Pair機能を使うには、2台のULT FIELD 3が必要です。2台のスピーカーをBLUETOOTH接続して、よりパワフルな音楽を楽しめます。

BLUETOOTH接続されたスピーカーから左チャンネル（L側）の音を、もう1台のスピーカーから右チャンネル（R側）の音を出力して、2台のスピーカーでステレオ再生します。

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

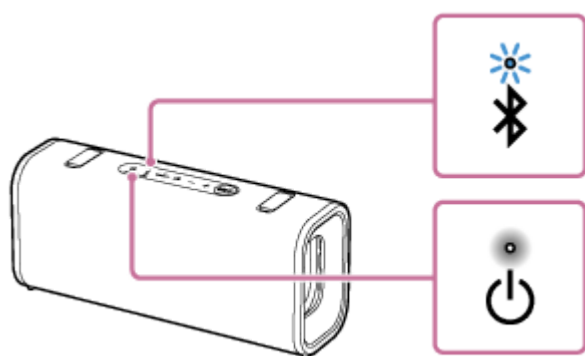
- 接続するすべてのスピーカーのソフトウェアを、最新バージョンにアップデートする。
- 設定する際は、接続する2台のスピーカーが1 m以内に置かれていることを確認する。音楽を再生中の場合は、再生を停止する。
- 音楽を再生する際は、接続するすべての機器を、見通し距離で約30 m以内で使用する。
以下の状況においては、通信有効範囲が短くなることがあります。
 - BLUETOOTH接続している機器の間に人体や金属、壁などの障害物がある場合
 - 無線LANが構築されている場所
 - 電子レンジを使用中の周辺
 - その他電磁波が発生している場所

1 両方のスピーカーの電源を入れる。

スピーカーの電源ランプが点灯します。

スピーカーのBLUETOOTHランプがゆっくり点滅します。

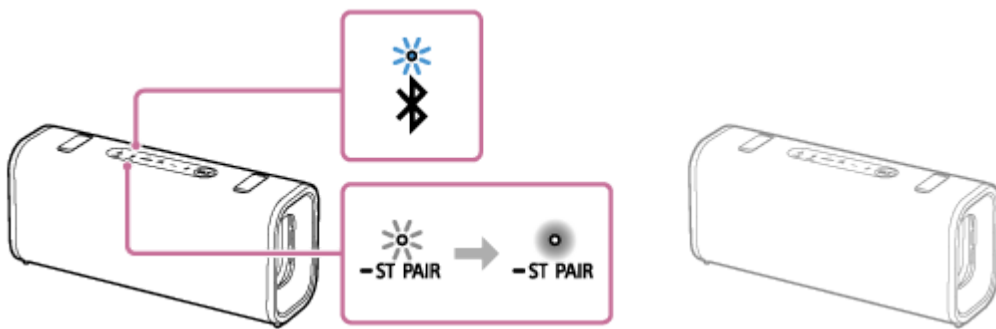
近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されて、スピーカーのBLUETOOTHランプが点灯することがあります。その場合は、接続されたBLUETOOTH機器を操作して、BLUETOOTH機能をオフにするか、電源を切ってください。



ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング（機器登録）情報がない状態では、スピーカーのBLUETOOTHランプが青色に2回ずつ点滅します。

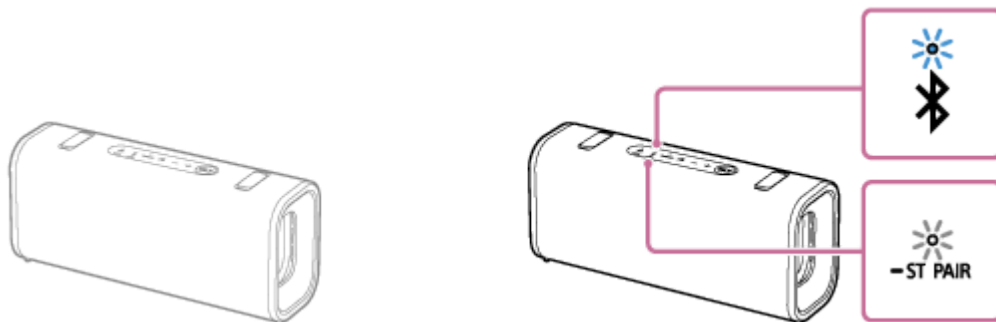
2 どちらか一方のスピーカーで、ST PAIR（Stereo Pair）ボタンを約2秒間押し続ける。

通知音が流れ、スピーカーのBLUETOOTHランプとST PAIR（Stereo Pair）ランプがゆっくり点滅します。約5秒後に再び通知音が流れ、ST PAIR（Stereo Pair）ランプが点灯に変わります。



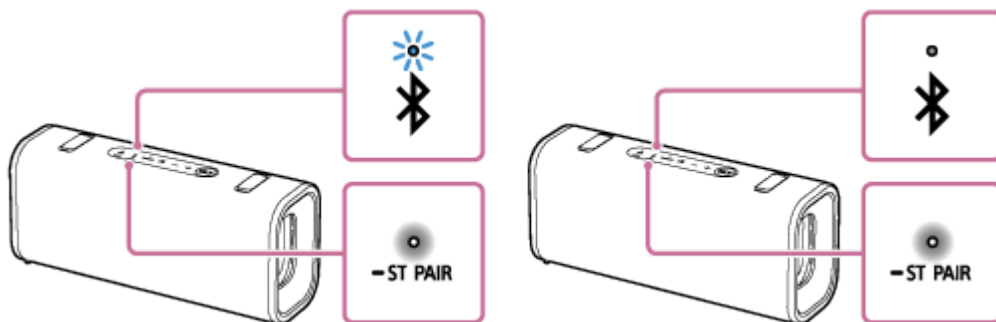
3 もう一方のスピーカーで、ST PAIR（Stereo Pair）ボタンを約2秒間押し続ける。

通知音が流れ、スピーカーのBLUETOOTHランプとST PAIR（Stereo Pair）ランプがゆっくり点滅します。



4 2台のランプの状態を確認する。

Stereo Pair機能で接続されると、スピーカーから音声ガイダンス（Left/Right）が流れ、両方のスピーカーのST PAIR（Stereo Pair）ランプが点灯したままになり、2台目のスピーカーのBLUETOOTHランプが消灯します。

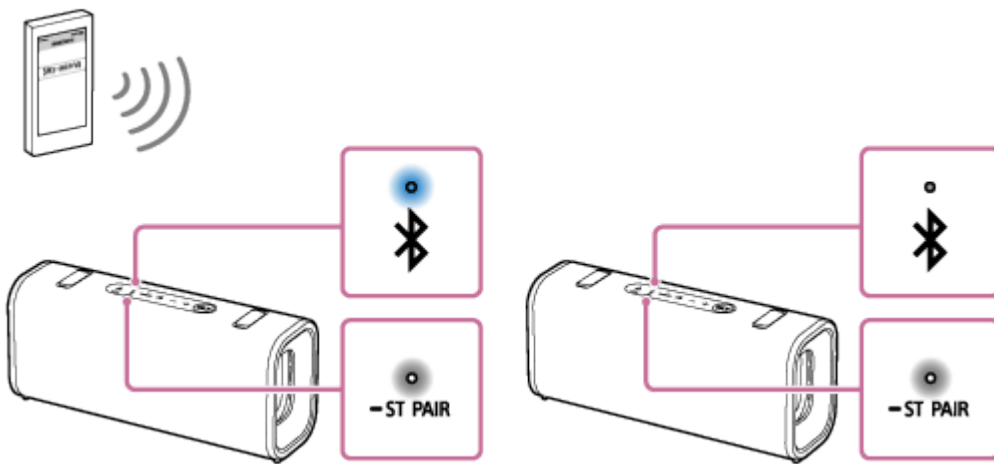


ヒント

- 2台のスピーカーがすぐにStereo Pair機能で接続された場合には、スピーカーのBLUETOOTHランプとST PAIR（Stereo Pair）ランプが点滅せずに、ST PAIR（Stereo Pair）ランプが点灯することもあります。
- 2台目のスピーカーの設定は、1分以内に行ってください。1分以上経過すると1台目のスピーカーの設定が解除されます。

5 BLUETOOTHランプが点滅しているスピーカーを操作して、BLUETOOTH機器と接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わります。



6 BLUETOOTH機器を再生して、適度な音量に調節する。

7 どちらか一方のスピーカーの音量ボタンを押して音量を調節する。

一方のスピーカーで音量調節すると、もう一方のスピーカーの音量も自動で調節されます。
ステレオ再生は、BLUETOOTHランプが点灯しているスピーカーが左チャンネル（L側）に設定されています。

Stereo Pair機能を解除するには

どちらかのスピーカーのST PAIR（Stereo Pair）ボタンを通知音が聞こえるまで約2秒間押し続けてください。
スピーカーのST PAIR（Stereo Pair）ランプが消灯します。

ヒント

- 通話するときは、BLUETOOTHランプが点灯しているスピーカーを操作してください。
- スピーカーと接続しているBLUETOOTH機器に、マウスやキーボードなど他のBLUETOOTH機器が接続されていると、再生中にノイズが出たり音が途切れたりします。その場合は、BLUETOOTH機器を操作して、他のBLUETOOTH機器との接続を切断してください。
- Stereo Pair機能を使用しているときは、コーデックが自動的にSBCに切り替わります。
- スピーカーの電源を切っても、Stereo Pair機能は解除されません。再び電源を入れると、スピーカーはStereo Pair機能での接続を試みます。Stereo Pair機能を使用する場合は、1分以内にもう1台のスピーカーの電源を入れてください。ただし、2台のスピーカー両方のBLUETOOTHスタンバイ機能がオン^{*}の場合、片方のスピーカーの電源を再び入れると、自動的にもう1台のスピーカーの電源が入り、Stereo Pair機能で接続されます。

* スピーカーがUSB PD対応ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されている場合、BLUETOOTHスタンバイ機能がオンとなります。

ご注意

- Stereo Pair機能を使用しているとき、どちらか一方のスピーカーをリスタート（再起動）または初期化した場合は、もう一方のスピーカーのST PAIR（Stereo Pair）ボタンを押して、Stereo Pair機能を解除してください。そのまま使用すると、BLUETOOTH接続がうまくいかない、音が途切れる、などの不具合が起こります。
- Stereo Pair機能を使用しているときは、BLUETOOTH機器から2台目のスピーカーを起動させようとしても、起動しません。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [BLUETOOTHスタンバイ機能（自動電源オン機能）を使う](#)
- [ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Party Connect機能）

Party Connect機能に対応している複数台（最大100台）のスピーカーをBLUETOOTH接続して、音楽再生を楽しめます。

Wireless Party Chain対応機器とは接続できません。

Party Connect対応機器については下記URLをご覧ください。

<https://www.sony.net/partyconnect-dvc/>

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- 設定する際は、接続するすべてのスピーカーが1 m以内に置かれていることを確認する。音楽を再生中の場合は、再生を停止する。
- 音楽を再生する際は、接続するすべての機器を、見通し距離で約30 m以内で使用する。
以下の状況においては、通信有効範囲が短くなることがあります。
 - BLUETOOTH接続している機器の間に人体や金属、壁などの障害物がある場合
 - 無線LANが構築されている場所
 - 電子レンジを使用中の周辺
 - その他電磁波が発生している場所

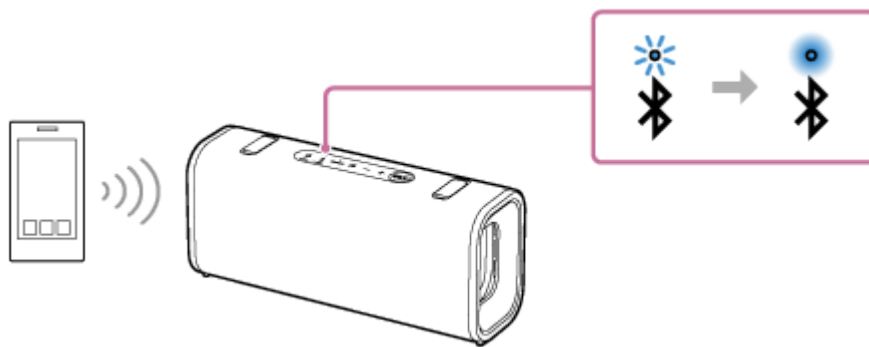
ヒント

- 接続するすべてのスピーカーのソフトウェアを、最新バージョンにアップデートしてください。
- Party Connect機能の設定に“Music Center”アプリが必要なスピーカーとULT FIELD 3を接続する際、“Music Center”アプリは使用できません。スピーカーのソフトウェアを最新バージョンにアップデートすることで、スピーカーのボタン操作でULT FIELD 3と接続できるようになります。詳しくは各スピーカーのヘルプガイドをご覧ください。

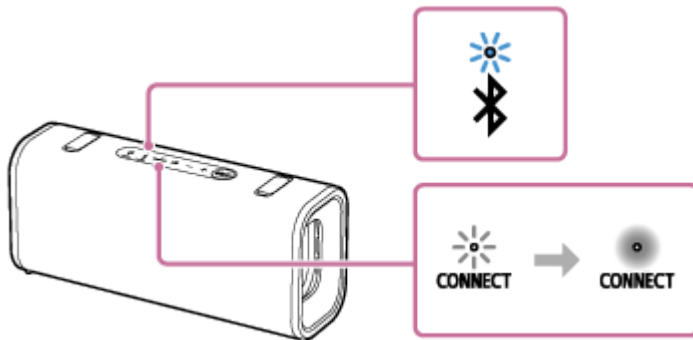
1 1台目のスピーカーを設定する。

下記の操作はULT FIELD 3を1台目のスピーカーとして設定するときの例です。他のParty Connect機能対応機器を設定する場合は、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

- スピーカーの電源ボタンを押す。
スピーカーのBLUETOOTHランプがゆっくり点滅します。
近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、自動的にスピーカーが前回接続していた機器に接続されて、スピーカーのBLUETOOTHランプが点灯することがあります。
ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング（機器登録）情報がない状態では、スピーカーのBLUETOOTHランプが青色に2回ずつ点滅します。
- スピーカーにBLUETOOTH機器を接続する。
BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わります。



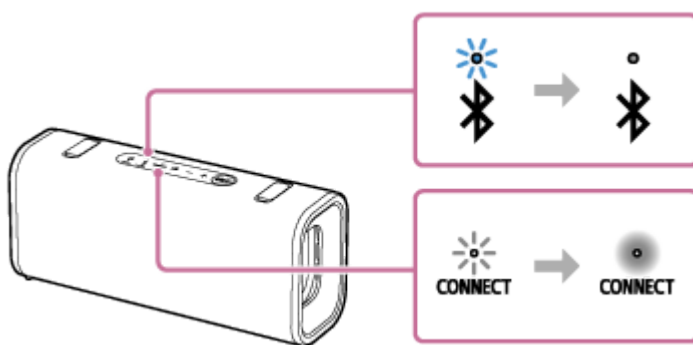
- スピーカーのCONNECTボタンを押す。
通知音が流れ、スピーカーのBLUETOOTHランプとCONNECTランプがゆっくり点滅します。約5秒後に再び通知音が流れ、CONNECTランプが点灯します。Party Connect接続設定中、スピーカーのBLUETOOTHランプは点灯から点滅に変わります。



2 2台目のスピーカーを設定する。

下記の操作は、ULT FIELD 3を2台目のスピーカーとして設定するときの例です。他のParty Connect機能対応機器を設定する場合は、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。

- スピーカーの電源ボタンを押す。
- スピーカーのCONNECTボタンを押す。
通知音が流れ、スピーカーのBLUETOOTHランプとCONNECTランプがゆっくり点滅します。1台目のスピーカーと接続されると、BLUETOOTHランプが消灯し、CONNECTランプが点灯します。



ヒント

- 2台目のスピーカーの設定は、1分以内に行ってください。1分以上経過するとスピーカーの設定が解除されます。

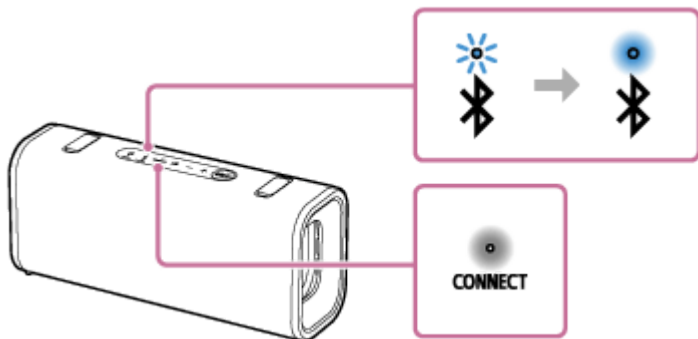
3 3台目以降のスピーカーを設定する。

他のスピーカーも続けて接続するには、手順2を繰り返します。

ヒント

- 3台目以降のスピーカーを設定する場合は、1つ前のスピーカーを設定してから、それぞれ30秒以内に行ってください。30秒以上経過すると接続できなくなります。
- 設定終了後（30秒以上経過後）に他のスピーカーを追加して接続したい場合は、1台目のスピーカーでCONNECTボタンを押してから、手順2の操作を行ってください。

Party Connect機能で接続されると、すべてのスピーカーのCONNECTランプが点灯したままとなり、1台目のスピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わります。



4 BLUETOOTH機器を再生し、音量を調節する。

すべてのスピーカーから同じ音楽が再生されます。

BLUETOOTH機器およびBLUETOOTH機器に接続されているスピーカー（1台目）で音量を調整すると、すべてのスピーカーでも自動的に調整されます。他のスピーカー（2台目以降）は、それぞれのスピーカーでも音量を調整できます。

Party Connect機能の接続解除をするには

- **すべての接続を解除して、Party Connect機能を終了するには**
BLUETOOTHランプが点灯しているスピーカー（1台目に設定したスピーカー）のCONNECTボタンを、通知音が流れ、CONNECTランプが消灯するまで押し続けてください。
- **1台のスピーカーだけ解除するには**
解除したいスピーカー（2台目以降に設定したスピーカー）のCONNECTボタンを、通知音が流れ、CONNECTランプが消灯するまで押し続けてください。

ヒント

- Party Connect機能を使用しているときは、コーデックが自動的にSBCに切り替わります。

ご注意

- Party Connect機能を使用して動画を視聴する場合、映像と音声にズレが発生する場合があります。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

パソコンでビデオ通話する

パソコンでビデオ通話するときに、スピーカーからワイヤレスで通話することができます。

1 スピーカーとパソコンをBLUETOOTH接続する。**2** パソコンのビデオ通話用アプリを起動する。**3** ビデオ通話用アプリの設定^{*1}を確認する。

- パソコンでビデオ通話するときは、音楽再生用（A2DP）ではなく、通話用（HFP/HSP接続）を選びます。音楽再生用（A2DP接続）を選ばないと、通話できない場合があります。
- スピーカーの設定で、通話用（HFP/HSP接続）の［ヘッドセットイヤホン (ULT FIELD 3 Hands-Free)］^{*2}を選択します。（［スピーカー (ULT FIELD 3 Stereo)］^{*2}は音楽再生の接続です。）
- マイクの設定で、通話用（HFP/HSP接続）の［ヘッドセットマイク (ULT FIELD 3 Hands-Free)］^{*2}を選択します。
- お使いのビデオ通話用アプリによっては、スピーカーの設定やマイクの設定で、通話用（HFP/HSP接続）の［ヘッドセットイヤホン (ULT FIELD 3 Hands-Free)］^{*2}や［ヘッドセットマイク (ULT FIELD 3 Hands-Free)］^{*2}、音楽再生用（A2DP接続）の［スピーカー (ULT FIELD 3 Stereo)］^{*2}を選択できず、［ULT FIELD 3］のみ表示される場合があります。その場合は、［ULT FIELD 3］を選択してください。
- その他、よくあるお問い合わせとその回答をサポートホームページでご案内していますので、ご参照ください。

^{*1} お使いのビデオ通話用アプリによっては、機能がない場合があります。

^{*2} 名称はお使いのパソコンやビデオ通話用アプリによって異なります。

ヒント

- ビデオ通話用アプリの設定が確認できない場合や、通話用（HFP/HSP接続）の［ヘッドセットイヤホン (ULT FIELD 3 Hands-Free)］または［ヘッドセットマイク (ULT FIELD 3 Hands-Free)］を選択できない場合は、パソコンの設定から［ヘッドセットイヤホン (ULT FIELD 3 Hands-Free)］または［ヘッドセットマイク (ULT FIELD 3 Hands-Free)］を選択し、接続してください。詳しくは、以下をご覧ください。

－ [パソコンをBLUETOOTH接続する \(Windows®\)](#)

－ [パソコンをBLUETOOTH接続する \(Mac\)](#)

- Macでビデオ通話する場合は、音楽再生用（A2DP）および通話用（HFP/HSP接続）の両方を使用するため、どちらかを選択する必要はありません。

ご注意

- スピーカーがMacおよびスマートフォンとマルチポイント接続されていると、ビデオ通話アプリが正しく機能しない場合があります。その場合は、スピーカーとスマートフォンのBLUETOOTH接続を切断してください。

関連項目

- [2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [困ったときにすること](#)

5-064-345-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

電話を受ける

お使いのスマートフォン／携帯電話がHFP（Hands-free Profile）またはHSP（Headset Profile）に対応していれば、スピーカーでハンズフリー通話ができます。

- スマートフォン／携帯電話がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- 操作はスマートフォン／携帯電話によって異なることがあります。お使いのスマートフォン／携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。

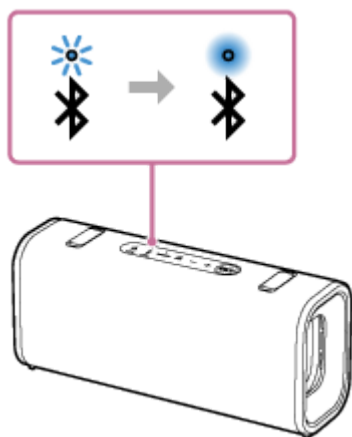
着信音について

着信があると、再生中でも音楽が一時停止し、スピーカーから着信音が聞こえます。スピーカーから聞こえる着信音は、スマートフォン／携帯電話によって以下のように異なります。

- スピーカーの着信音
- スマートフォン／携帯電話の着信音
- スマートフォン／携帯電話のBLUETOOTH接続専用の着信音

1 スピーカーとスマートフォン／携帯電話を接続する。

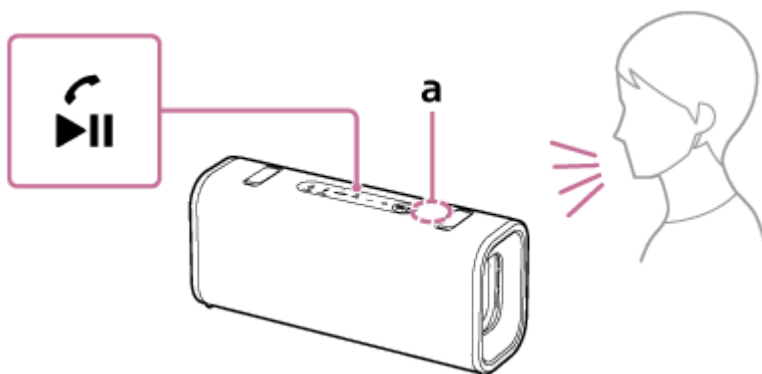
BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わります。

**Stereo Pair機能を使用している場合は**

BLUETOOTHランプが青色に点滅しているスピーカーと接続してください。以降の操作および通話中の操作は、スマートフォン／携帯電話と接続したスピーカーで行います。

2 スピーカーの通話ボタンを押して、電話を受ける。

スピーカー上面のマイクに向かって話してください。
着信があると、再生中の音楽が一時停止し、スピーカーから着信音が聞こえます。



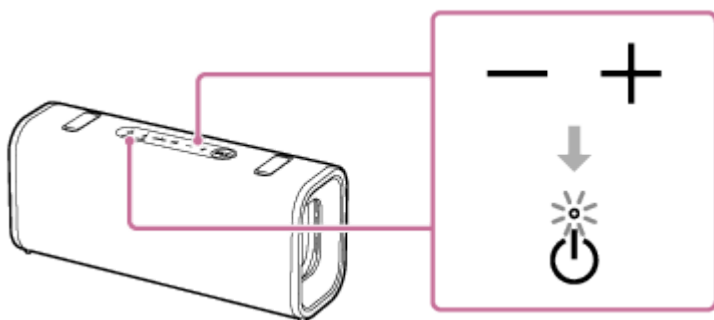
a : スピーカーのマイクの位置

スピーカーから着信音が聞こえない場合は

HFPまたはHSPで接続されていない可能性があります。スマートフォン／携帯電話の接続状況を確認してください。

3 着信中もしくは通話中にスピーカーの音量ボタンか、スマートフォン／携帯電話を操作して音量を調節する。

スピーカーの音量ボタンまたはBLUETOOTH機器を操作して音量を調節すると、スピーカーの電源ランプが1回または3回点滅します。



4 通話が終了したら、スピーカーの通話ボタンを押して電話を切る。

音楽再生中は、再生に戻ります。スマートフォン／携帯電話を操作して電話を切った場合も、音楽再生中は、再生に戻ります。

ヒント

- スマートフォン／携帯電話を操作して電話を受けた場合、機種によっては、スマートフォン／携帯電話での通話が優先されることがあります。HFPまたはHSP接続の場合、スマートフォン／携帯電話を操作して、音声通信をスピーカーに切り替えてください。
- 通話相手に自分の声が聞こえない、または聞こえにくい場合は、スピーカーに近づいてマイクに向かって話してください。
- スピーカーでは、通話時と音楽再生時の音量は別々に設定されます。

ご注意

- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、BLUETOOTHランプが青色に点灯しているスピーカーからのみ、通話の音声を出力します。
- 一部のスマートフォン／携帯電話では、着信時に再生中の音楽が一時停止しないことがあります。
- スマートフォン／携帯電話は、スピーカーから50 cm以上離してお使いください。スピーカーとスマートフォン／携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。

- スマートフォン／携帯電話の機種、インストールされているOSやアプリによっては、ハンズフリー通話の機能が正しく使用できない場合があります。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [電話をかける](#)

5-064-345-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

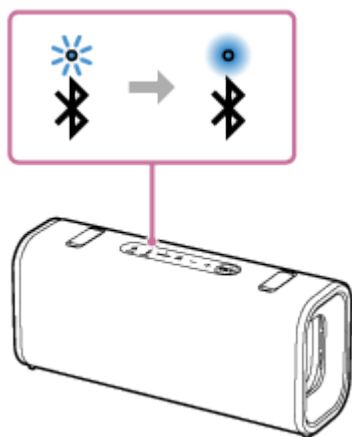
電話をかける

お使いのスマートフォン／携帯電話がHFP（Hands-free Profile）またはHSP（Headset Profile）に対応していれば、スピーカーでハンズフリー通話ができます。

- スマートフォン／携帯電話がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFPを使用してください。
- 操作はスマートフォン／携帯電話によって異なることがあります。お使いのスマートフォン／携帯電話の取扱説明書もあわせてご覧ください。

1 スピーカーとスマートフォン／携帯電話を接続する。

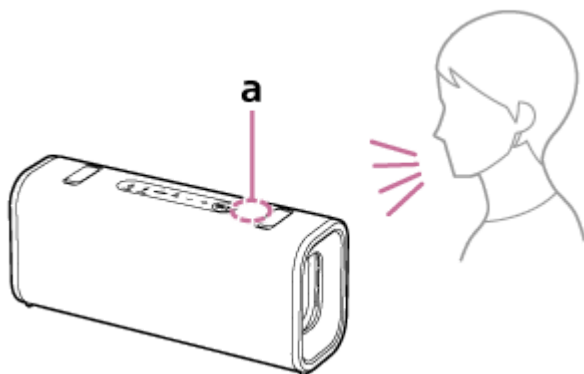
BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、スピーカーのBLUETOOTHランプが点滅から点灯に変わります。

**Stereo Pair機能を使用している場合は**

BLUETOOTHランプが青色に点滅しているスピーカーと接続してください。以降の操作および通話中の操作は、スマートフォン／携帯電話と接続したスピーカーで行います。

2 お使いのスマートフォン／携帯電話を操作して発信する。

発信すると、再生中の音楽が一時停止し、スピーカーから発信音が聞こえます。相手先に電話が通じたら、スピーカー上面のマイクに向かって話してください。



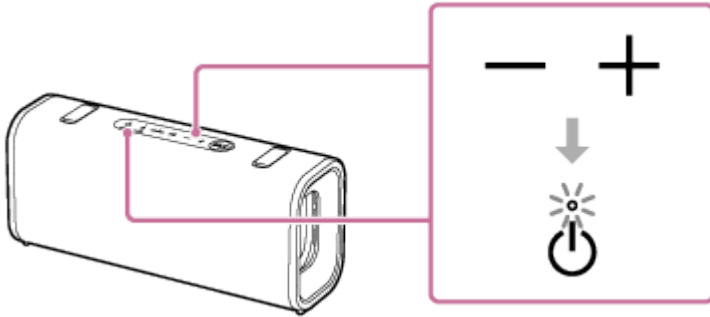
a : スピーカーのマイクの位置

スピーカーから発信音が聞こえない場合は

- HFPまたはHSPで接続されていない可能性があります。スマートフォン／携帯電話の接続状況を確認してください。
- スピーカーの通話ボタンを約2秒間押し続けて、スピーカーに音声を切り替えます。

3 発信中もしくは通話中にスピーカーの音量ボタンか、スマートフォン／携帯電話を操作して音量を調節する。

スピーカーの音量ボタンまたはBLUETOOTH機器を操作して音量を調節すると、スピーカーの電源ランプが1回または3回点滅します。



4 通話が終了したらスピーカーの通話ボタンを押して電話を切る。

音楽再生中は、再生に戻ります。スマートフォン／携帯電話を操作して電話を切った場合も、音楽再生中は、再生に戻ります。

ヒント

- 通話相手に自分の声が聞こえない、または聞こえにくい場合は、スピーカーに近づいてマイクに向かって話してください。
- スピーカーでは、通話時と音楽再生時の音量は別々に設定されます。

ご注意

- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、BLUETOOTHランプが青色に点灯しているスピーカーからのみ、通話の音声を出力します。
- 一部のスマートフォン／携帯電話では、発信時に再生中の音楽が一時停止しないことがあります。
- スマートフォン／携帯電話は、スピーカーから50 cm以上離してお使いください。スピーカーとスマートフォン／携帯電話が近いとノイズが入ることがあります。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [電話を受ける](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

“Sound Connect”アプリでできること

“Sound Connect”アプリをインストールしたスマートフォンとスピーカーをBLUETOOTH接続すると、以下のことができます。

できること

- スピーカーのソフトウェアアップデート
- 通知音、音声ガイダンスの設定
- Bluetooth接続品質（音質優先／接続優先）の切り替え
- スピーカーの電源オフ
- いたわり充電設定
- Bluetoothスタンバイ設定
- 自動電源オフ機能の設定
- STAMINAの設定
- マルチポイント接続中の機器変更
- スピーカーのソフトウェアバージョンの確認
- スピーカーとスマートフォンとのBluetooth接続状態表示
- Bluetooth接続コーデックの表示
- スピーカーの充電式電池の残量表示
- Stereo Pair機能やParty Connect機能の状態表示
- 音質設定やイコライザー調整
- 音楽の再生／一時停止、前（または再生中）の曲の頭出し／次の曲の頭出し
- 音楽再生時／通話時の音量調節
- かんたん機器登録（ペアリング）
- Party機能（DJ Control）

ヒント

- オーディオ機器によって“Sound Connect”アプリでできる操作は異なります。アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。

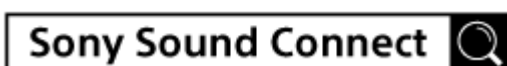
- 2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）
- BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く
- BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える（コーデック）
- サウンド効果を切り替えて楽しむ
- 2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Stereo Pair機能）
- 複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Party Connect機能）
- “Sound Connect”アプリをインストールする
- ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）

5-064-345-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

“Sound Connect”アプリをインストールする

- 1 Google PlayストアまたはApp Storeから“Sound Connect”アプリをダウンロードしてスマートフォンにインストールする。



- 2 インストールが終了したら、“Sound Connect”アプリを起動する。

関連項目

- [“Sound Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

“Sound Connect”アプリからサポート情報を見る

“Sound Connect”アプリから最新のサポート情報を見ることができます。

- 1 “Sound Connect”アプリ画面の【ヘルプ】から、サポートページを閲覧する。
- 2 参照したい項目を選ぶ。

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

ソフトウェアを最新の状態に保つ方法（快適にご使用いただくために）

“Sound Connect”アプリを使ってスピーカーの最新のソフトウェアをインストールすることで、新しい機能を楽しむことができたり、いくつかの問題が解決したりすることがあります。

常にソフトウェアを最新の状態にしてお使いください。

スピーカーの最新のソフトウェアおよびアップデートの方法については、サポートページ内のお知らせなどをご確認ください。

“Sound Connect”アプリで［ソフトウェアの自動ダウンロード］設定を有効にしている場合、自動的にソフトウェアのダウンロードと転送が開始されます。

以下の方法でも、スピーカーのソフトウェアアップデートを行うことができます。

- 1 “Sound Connect”アプリをインストールしたスマートフォンに、サーバーからアップデート用ソフトウェアをダウンロードする。
- 2 スマートフォンからスピーカーへアップデート用ソフトウェアを転送する。
- 3 画面の表示に従ってアップデートを行う。

ご注意

- アップデートで使用しているスマートフォンに他のBLUETOOTH機器が接続されている場合、アップデートが完了するまで、すべてのBLUETOOTH機器の電源を切ってください。スマートフォンにBluetooth Low Energyに対応した機器（ウェアラブル端末・スマートウォッチなど）が接続されているとアップデートができない場合があります。
- スピーカーのアップデートが完了できない場合、以下の点を注意してください。
 - － スマートフォンにある、“Sound Connect”アプリ以外のアプリをすべて終了する。
 - － スピーカーとスマートフォンを十分に充電する。
 - － スピーカーとアップデートで使用するスマートフォンをできるだけ近づけてアップデートを行う。
 - － 周辺の無線LAN機器やBLUETOOTH機器などの近くでアップデートを行わない。
 - － アップデートはスマートフォンの省電力モード*をオフにして行う。お使いのスマートフォンのOSバージョンによって、省電力モードではアップデートが完了しない場合があります。

* 名称はお使いのスマートフォンによって異なります。

関連項目

- [“Sound Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

音声アシスト機能（Google™アプリ）を使う

Android搭載スマートフォンに搭載されているGoogleアプリを起動して、スピーカーのマイクから声でAndroid搭載スマートフォンを操作することができます。

ここではGoogleアプリの使いかたを説明します。

1 【アシストと音声入力】で【アシストアプリ】の選択をGoogleアプリにする。

Android搭載スマートフォンで、[設定] - [アプリと通知] - [詳細設定] - [標準のアプリ] - [アシストと音声入力] を選択し、[アシストアプリ] をGoogleアプリに設定します。

上記の操作は一例です。詳しくはAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

Googleアプリについて詳しくはAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書やサポートページ、またはGoogle Playストアのウェブページをご覧ください。

ご注意

- 最新版のGoogleアプリが必要なことがあります。
- Android搭載スマートフォンの仕様により、スピーカーからのGoogleアプリの起動に対応しない場合があります。

2 スピーカーをAndroid搭載スマートフォンにBLUETOOTH接続する。

3 Android搭載スマートフォンにBLUETOOTH接続した状態で、待受け中や音楽再生中にスピーカーの再生ボタンを約2秒間押し続ける。

Googleアプリが起動し起動音が聞こえます。

4 スピーカーのマイクを通してGoogleアプリに頼みごとをする。

Googleアプリと連携しているアプリなど、詳しくはAndroid搭載スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- Android搭載スマートフォンで[OK Google] を有効にし、スピーカーのマイクから「OK Google」と話しかけても、Googleアプリを起動することはできません。

関連項目

- [各部の名前](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

音声アシスト機能（Siri）を使う

iPhoneに搭載されているSiriを起動して、スピーカーのマイクから声でiPhoneを操作することができます。
ここではSiriの使いかたを説明します。

1 Siriを有効にする。

iPhoneで〔設定〕－〔Siriと検索〕の順に選択し、〔“Hey Siri”を聞き取る〕をオンにします。
上記の操作は一例です。詳しくはiPhoneの取扱説明書をご覧ください。
Siriについて詳しくはiPhoneの取扱説明書やサポートページをご覧ください。

2 スピーカーをiPhoneにBLUETOOTH接続する。**3 iPhoneにBLUETOOTH接続した状態で、待受け中や音楽再生中にスピーカーの再生ボタンを約2秒間押し続ける。**

Siriが起動し起動音が聞こえます。

4 スピーカーのマイクを通してSiriに頼みごとをする。

Siriと連携しているアプリなど、詳しくはiPhoneの取扱説明書をご覧ください。

ご注意

- iPhoneで〔“Hey Siri”を聞き取る〕をオンにして、スピーカーのマイクから「Hey Siri」と話しかけても、Siriを起動することはできません。

関連項目

- [各部の名前](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

ランプ表示

CHARGE（充電）ランプ（オレンジ）

| | |
|------------|---|
| 消灯 | 充電が完了しました。 |
| 点灯 | 充電中です。 |
| ゆっくり点滅 | 内蔵充電電池の電池残量が20%以下になっています。スピーカーを充電してください。 |
| 3回点滅してから消灯 | 電源を入れた後、ランプが3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。 |

ご注意

- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーがUSB PD対応ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。
ただし、使用状況によっては充電時間が長くなる場合がありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- USB PD対応ACアダプターの種類／仕様によっては、大音量で使用すると、電源コンセントにつないでいても、内蔵充電電池の残量が減ったり、スピーカーの電源が切れたりする場合がありますが故障ではありません。この場合は、いったん電源を切り、いったん充電してから使用してください。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。充電可能温度（5℃から35℃）の範囲内でUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電してください。

電源ランプ

| | |
|----------|--|
| 消灯 | 電源が入っていません。 |
| 点灯（白） | 電源が入っています。 |
| 点灯（オレンジ） | 電源が入っていません。BLUETOOTHスタンバイ機能がオンになっています。 |

| | |
|--------------|---|
| 点滅（白、オレンジ） | <ul style="list-style-type: none"> ● 音量ボタンを押すと、1回点滅（白）します。 ● 音量ボタンの操作時に、音量が最小（0）または最大（音楽再生時50／通話時15）になると3回点滅（白）します。 ● スピーカーの音量マイナスボタンと音量プラスボタンを同時に約5秒間押し続け、自動電源オフ機能がオフに切り替わると、3回点滅（オレンジ）します。 ● スピーカーの音量マイナスボタンと音量プラスボタンを同時に約5秒間押し続け、自動電源オフ機能がオンに切り替わると、2回点滅（オレンジ）します。 ● スピーカーの再生ボタンとBLUETOOTHボタンを同時に約2秒間押し続け、BLUETOOTH接続品質が「接続優先」に切り替わると、3回点滅（白）します。 ● スピーカーの再生ボタンとBLUETOOTHボタンを同時に約2秒間押し続け、BLUETOOTH接続品質が「音質優先」に切り替わると、2回点滅（白）します。 |
| ゆっくり点滅（白） | 内蔵ソフトウェアのアップデート中です。 |
| 2回ずつ点滅（オレンジ） | 内部温度や内蔵充電電池の異常を検出しています。スピーカーの電源を切り、USBケーブルを抜いて、しばらく待ってからリスタート（再起動）してください。詳しくは、「 充電に関するご注意 」をご確認ください。 |

※BLUETOOTHランプ（青）

| | |
|--------|--|
| 消灯 | BLUETOOTH機能がオフになっています。 |
| 点灯 | BLUETOOTH機器がBLUETOOTH接続されています。 |
| 2回ずつ点滅 | <p>BLUETOOTHペアリング（機器登録）待ち状態です。</p>  |

| | |
|--------|---|
| ゆっくり点滅 | <p>BLUETOOTH接続待ち状態です。</p>  |
|--------|---|

ULTボタン（ピンク*）

| | |
|----|-------------------------------------|
| 点灯 | サウンドモードがULT POWER SOUNDに設定されています。 |
| 消灯 | サウンドモードがULT POWER SOUND以外に設定されています。 |

* 見る角度によって、ULTボタンの色は異なります。

ST PAIR（Stereo Pair）ランプ（白）

| | |
|--------|---|
| ゆっくり点滅 | Stereo Pair機能待ち状態です。Stereo Pair機能での接続に失敗したときも点滅します。 |
| 点灯 | Stereo Pair機能を使用中です。 |

CONNECTランプ（白）

| | |
|--------|---|
| ゆっくり点滅 | Party Connect機能待ち状態です。Party Connect機能での接続に失敗したときも点滅します。 |
| 点灯 | Party Connect機能を使用中です。Party Connect機能で接続しているすべてのスピーカーのCONNECTランプが点灯します。 |

関連項目

- [各部の名前](#)
- [“Sound Connect”アプリでできること](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

使用上のご注意

安全について

- スピーカーに付属の「使用上のご注意／仕様・保証書」をご確認ください。
- 重要な情報は、本体背面のキャップ裏面に表示してあります。

取り扱いについて

- 次のような場所には置かないでください。故障の原因になる場合があります。
 - － 直射日光の当たる場所、照明器具の下、暖房器具の近くやサウナなど、温度の高い所
 - － 窓を閉め切った自動車内（特に夏季）
 - － ヘアドライヤーなどからの熱風が当たる所
 - － ほこりの多い所
 - － 激しい振動のある所
- 平らな場所に設置してください。傾いた場所に設置すると、スピーカー自体の振動により転倒・落下し、けがや故障・性能劣化の原因になることがあります。
- 設置条件によっては、倒れたり落下したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。
- スピーカーは防磁型ではありません。スピーカーの上や近くに時計や磁気を利用したカード／テープ類は置かないでください。また、持ち運ぶ際にもご注意ください。

その他のご注意

- 周りの温度が非常に高いところや低いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。充電可能温度（5℃から35℃）の範囲内でUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電を行ってください。
- スピーカーを充電中または、長時間お使いになると、スピーカーの温度が上昇することがありますが、故障ではありません。
- 周りの温度が高いところに置いている場合や、スピーカーを充電中に、音楽を再生すると、安全のために音量を自動調整することがあります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- 長期間使用しない場合、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電を行ってください。
- ほかに疑問点や問題点がある場合は、もう一度このヘルプガイドをよく読んでから、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

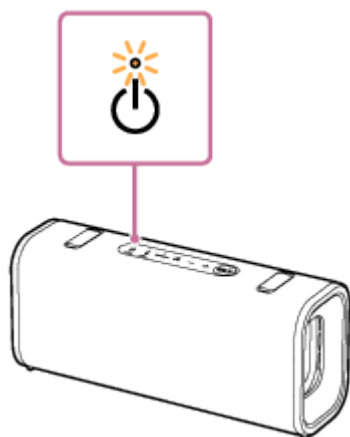
充電に関するご注意

内蔵リチウムイオン充電電池の寿命について

- 長期間使用しない場合、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電を行ってください。
- 長期間使用しなかったときは、充電時間が長くなる場合があります。
- 内蔵充電電池には寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれ、内蔵充電電池の容量は少しずつ低下します。いっばいに充電しても、使用できる時間が極端に短くなったと感じたときには、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。
- 使用可能時間が極端に短くなった場合は、内蔵充電電池の寿命と考えられます。
- 内蔵充電電池の寿命は、保管方法、使用状況や環境によって異なります。

警告

スピーカーが内部温度や内蔵充電電池の異常を検知すると、スピーカーの電源ランプがオレンジ色に2回ずつ点滅します。



異常が検出された場合は、USBケーブルを抜いてしばらく待ってからリスタート（スピーカーの電源ボタンを約10秒間押し続ける）を行ってください。それでも症状が改善されない場合は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

ご注意

- 充電時間は内蔵充電電池の使用状態により異なります。
- 周囲の温度が5℃～35℃の環境で充電してください。とくに真冬など季節によっては、室内でも5℃以下になる場合もありますのでご注意ください。
- 充電中は、スピーカーが温かくなることがありますが、故障ではありません。
- 急激な温度変化や、直射日光、霧、砂、ほこりや電氣的な衝撃を避けてください。また駐車中の車内には、絶対に放置しないでください。
- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーがUSB PD対応ACアダプターを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が長くなる場合がありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。

- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。充電可能温度（5℃から35℃）の範囲内でUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電してください。
- 充電中の内蔵充電電池に高い負荷がかかる場合は、安全のために充電を停止します。その場合、音量を下げるか、または再生を停止してください。
- 周りの温度が高いところに置いている場合や、スピーカーを充電中に、音楽を再生すると、安全のために音量を自動調整することがあります。
- USBハブにて拡張されたUSB端子は、ロゴ認証を取得したセルフパワーのUSBハブ以外での動作保証はいたしません。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [充電する](#)
- [スピーカーをリスタート（再起動）する](#)

5-064-345-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

スピーカーを廃棄するには



日本国内での充電式電池の廃棄について

スピーカーに内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。

この充電式電池の取り外しはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。



ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

防水・防じんについて

スピーカーの防水・防じん性能について

スピーカーのキャップをしっかりと閉めた状態で、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級（IPコード）」の“浸水に対する保護等級”であるIPX7^{*1}相当の防水性能^{*3}、“外来固形物に対する保護等級”であるIP6X^{*2}相当の防じん性能^{*3}を有しています。

防水の対象となる液体

| | |
|-----|---|
| 対象 | 真水、水道水、プールの水、海水 |
| 非対象 | 上記以外の液体（例：石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉水など） |

^{*1} JIS IPX7相当とは：深さ1 mの水中に静かに沈め、30分間放置した後でも、本体機能を保ちます。

^{*2} JIS IP6X相当とは：防じん試験用粉じん（直径75 μm以下）が入った装置にスピーカーを8時間入れてかくはんさせ、取り出したときにスピーカーの内部に粉じんが浸入しない機能を有することを意味します。

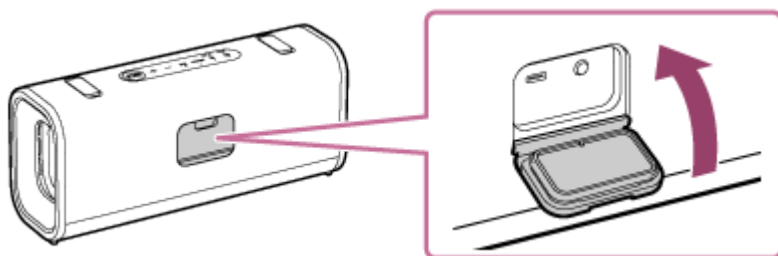
^{*3} 付属品および本体の各端子（USB）は、防水・防じん仕様ではありません。火災や感電の危険を減らすために、各端子（USB）を使用している間は、本体を水や水滴にさらさないでください。

防水・防じん性能については、上記条件による当社測定に基づいたものです。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水や粉じんの浸入による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

防水・防じん性能を保つために

下記の点をご確認のうえ、正しくご使用ください。

- このスピーカーはMIL-STD810H Method 516.8-Shockに準拠した厚さ5 cmの合板上での高さ1.22 mからの落下テストをクリアしています。ただし、すべての状態において無破損・無故障・防水・防じん性能を保証するものではありません。スピーカーを落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。変形や破損により、防水・防じん性能劣化の原因となることがあります。
- 高温のお湯を直接かけたり、ドライヤーなど熱風を直接あてないでください。またサウナや暖房器具の近くなど高温になる場所での使用は絶対にしないでください。
- スピーカーの背面にあるキャップの取り扱いに注意してください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。ご使用の際は完全に閉まっていることを確認してください。異物の付着などによりすき間があって完全に閉まっていない場合には、防水・防じん性能を保持できないばかりか、内部に水や粉じんが入り込み故障の原因になる場合もあります。



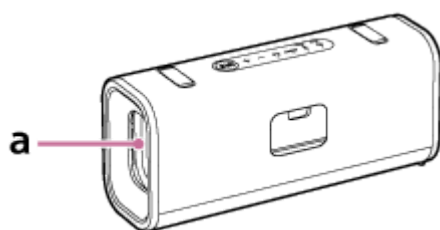
ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

スピーカーのお手入れのしかた

スピーカーおよびショルダーストラップは、下記のお手入れをしていただくことにより、より長く快適にご使用いただけます。

- 表面が汚れたときは、すみやかに真水（水道水など）で洗い、汚れを落としてください。付着したまま放置すると、ファブリック（布）部分やパッシブラジエーター部分の変色や劣化、スピーカーの故障の原因となります。
例：

- － 海やプールなどで使用し、塩分や砂などが付着した場合
- － 汗や異物（日焼け止め・サンオイルなど）を付着させた場合



a : パッシブラジエーター部分

- スピーカーを濡れたまま放置しておくと、水アカやカビなどによりスピーカーが汚れる可能性があります。使用後は水滴を拭き取り、風通しの良い場所で水分がなくなるまで乾燥させることをおすすめします。
- スピーカーやパッシブラジエーター部分に水が入ると音質が変化することがありますが、故障ではありません。表面の水分を拭き取って、乾いた柔らかい布の上に置き、スピーカー内部にたまった水を出してください。さらに風通しの良い場所で水分がなくなるまで乾燥させてください。

ご注意

- 表面が汚れたときに、中性洗剤、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。ファブリック（布）部分のはっ水機能などに影響します。
- 寒冷地等では、水滴が付着したまま放置すると水滴が凍結し故障の原因となりますので、スピーカーに水滴が付着した場合、乾いた柔らかい布などで必ず拭き取ってください。
- ファブリック（布）部分や収納蓋の内側などに砂粒などが入り込んだときは、丁寧に取り除いてください。掃除機などは絶対に使用しないでください。スピーカーユニットなどをいためるおそれがあります。

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

BLUETOOTH無線技術について

BLUETOOTH無線技術は、スマートフォンやパソコンなどのデジタル機器同士で通信を行うための近距離無線技術です。

BLUETOOTH機能の対応バージョンとプロファイル

BLUETOOTHプロファイルとは、BLUETOOTH機器の特性ごとに機能を標準化したものです。スピーカーは下記のBLUETOOTHバージョンとプロファイルに対応しています。

対応BLUETOOTHバージョン：

BLUETOOTH標準規格 Ver.5.2

対応BLUETOOTHプロファイル：

- A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)：高音質な音楽コンテンツを送受信する。
- AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)：音量の調節および音楽の再生／一時停止／曲送り／曲の頭出しなどをする。
- HFP (Hands-free Profile) *：ハンズフリーで通話およびスマートフォン／携帯電話を操作する。
- HSP (Headset Profile) *：通話およびスマートフォン／携帯電話を操作する。

* スマートフォン／携帯電話のBLUETOOTH機能がHFPとHSPの両方に対応している場合は、HFP (Hands-free Profile) を使用してください。

通信有効範囲

見通し距離で約30 m以内で使用してください。

以下の状況においては、通信有効範囲が短くなることがあります。

- BLUETOOTH接続している機器の間に人体や金属、壁などの障害物がある場合
- 無線LANが構築されている場所
- 電子レンジを使用中の周辺
- その他電磁波が発生している場所

使用周波数帯域

2.4 GHz 帯 (2.400 0 GHz ～ 2.483 5 GHz)

対応コンテンツ保護

SCMS-T方式

伝送帯域 (A2DP)

20 Hz ～ 20 000 Hz (44.1 kHzサンプリング時)

他機器からの影響

BLUETOOTH機器と無線LAN (IEEE802.11ax/b/g/n) は同一周波数帯 (2.4 GHz) を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。

他機器への影響

BLUETOOTH機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所ではスピーカーおよびBLUETOOTH機器の電源を切ってください。

- 病院内／電車内の優先席付近／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所／自動ドアや火災報知機の近く

ご注意

- お使いの環境により、高いビットレートでの使用時に音が途切れる場合があります。
- BLUETOOTH機能を使うには、相手側BLUETOOTH機器がスピーカーと同じプロファイルに対応している必要があります。ただし、同じプロファイルに対応していても、BLUETOOTH機器の仕様により機能が異なる場合があります。
- BLUETOOTH無線技術の特性により、送信側での音声・音楽再生に比べて、スピーカー側での再生がわずかに遅れます。
- スピーカーは、BLUETOOTH無線技術を使用した通信時のセキュリティとして、BLUETOOTH標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容等によってセキュリティが充分でない場合があります。BLUETOOTH無線通信を行う際はご注意ください。
- BLUETOOTH技術を使用した通信時に情報の漏洩が発生しなくても、弊社としては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定めるBLUETOOTH標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。ただし、BLUETOOTH標準規格に適合していても、BLUETOOTH機器の特性や仕様によっては、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- ラジオやチューナーを内蔵した機器とBLUETOOTH接続すると、ラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。スピーカーとこれらの機器をBLUETOOTH接続でお使いいただくことはできません。
- スピーカーは、TVやラジオ・チューナーなどの機器から離してお使いください。これらの機器の近くでスピーカーを使うと、TVやラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

ライセンスについて

- 本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。ライセンスに関して、内容をご一読くださいますようお願い申し上げます。ライセンス内容は、以下のURLよりご覧ください。
<https://rd1.sony.net/help/speaker/sl/25/>
- 「Made for Apple」 バッジは、アクセサリが本バッジに記載されたアップル製品専用 to 接続するように設計され、アップルが定める性能基準を満たしていることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。
本アクセサリをアップル製品と共に使用すると、ワイヤレス機能に影響を及ぼす可能性があります。
- 本製品に搭載され、または本製品で利用可能なネットワークサービス、コンテンツおよびソフトウェア（オペレーションシステム含む）には、各々の利用条件が適用されます。予告なく提供が中断・終了したり、内容が変更されたり、ご利用に際して別途の登録や料金の支払いが必要になる場合がありますので、ご了承ください。

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

商標について

- Google、AndroidおよびGoogle PlayはGoogle LLCの商標です。
- Apple、Apple logo、iPhone、iPod、iPod touch、Mac、macOSおよびSiriは、米国および他の国や地域で登録されたApple Inc.の商標です。「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。
- App Storeは、米国および他の国や地域で登録されたApple Inc.のサービスマークです。
- IOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- MicrosoftおよびWindowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。
- BLUETOOTH®ワードマークおよびロゴ は、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニーグループ株式会社及びその子会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- USB Type-C™およびUSB-C™は、USB Implementers Forumの商標です。
- ウォークマン®、WALKMAN®、WALKMAN®ロゴは、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の登録商標です。

その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

困ったときにすること

困ったときは、下記の流れに従ってください。

1. スピーカーを充電する。



2. 接続機器（スマートフォン、パソコンなど）を再起動する。



3. “Sound Connect”アプリのメニューからサポートサイトにアクセスし、該当するトラブルと解決方法を調べる。
または下記のサポートサイトを確認する。

https://www.sony.jp/support/active-speaker/products/ult_field3.html



4. スピーカーをリスタート（再起動）する。



5. スピーカーを初期化する。



6. それでも正常に動作しない場合は、下記のソニーの相談窓口またはお買い上げ店に問い合わせる。

<https://www.sony.net/support-contact>

関連項目

- [充電する](#)
- [スピーカーをリスタート（再起動）する](#)
- [スピーカーを初期化する](#)

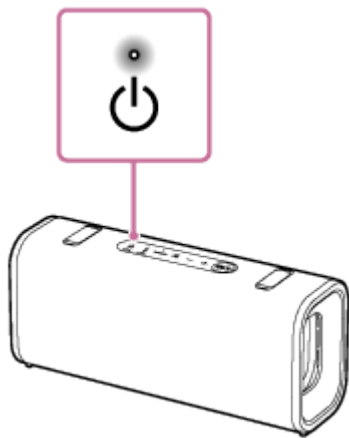
ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

スピーカーをリスタート（再起動）する

以下のような場合は、スピーカーの電源ボタンを約10秒間押し続けてスピーカーをリスタート（再起動）してください。

- 電源を入れても、スピーカーの操作ができない。
- ペアリング（機器登録）の問題を解決した後も、スピーカーを操作できない。

再起動中は電源がオフとなり、その後電源がオンになり再起動が終了します。

**ご注意**

- リスタートしても、ペアリング情報は削除されません。ただし、ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。新たな機器をペアリングした場合は、一度スピーカーの電源を切ってから再度電源を入れて、リスタートしてください。
- スピーカーをリスタートすると、音量や機能、サウンド設定が変更される場合があります。

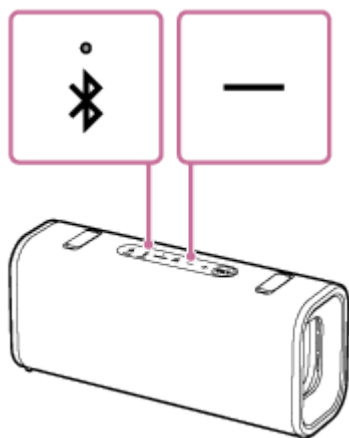
関連項目

- [各部の名前](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

スピーカーを初期化する

リスタートしてもスピーカーが正常に動作しない場合は、初期化してスピーカーをお買い上げ時の設定に戻します。スピーカーの電源が入っている状態で、スピーカーの音量マイナスボタンを押しながら、BLUETOOTHボタンを電源が切れるまで5秒以上押し続けます。



スピーカーが初期化されます。音量調節などをお買い上げ時の設定に戻し、すべてのペアリング（機器登録）情報を削除します。

ご注意

- 電源がオフの間はスピーカーを初期化できません。

関連項目

- [各部の名前](#)
- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [スピーカーをリスタート（再起動）する](#)

ワイヤレススピーカー
ULT FIELD 3

主な仕様

スピーカー部

使用スピーカー

ウーファーユニット：

約86 mm × 46 mm (1)

トウイーターユニット：

直径約20 mm (1)

エンクロージャー方式

パッシブラジエーター型

アンプ部

実用最大出力

30 W (全高調波歪 10%、1 Hz、4 Ω)

マイク部

内蔵マイク仕様

型式：

MEMS (Micro Electronics Mechanical System) 型

指向特性：

全指向性

有効周波数帯域：

100 Hz ～ 10 000 Hz

電源部・その他

DC OUT

USB端子 Type-C™ (接続機器の充電用) (5 V、最大1.5 A)

電源

DC 5 V 3.0 AまたはDC 9 V 3.0 A (出力電流3.0 Aが供給可能なUSB PD対応ACアダプターを使用)、内蔵充電電池を使用

消費電力*

約27 W (内蔵充電電池充電中)

0.5 W以下 (待機時、BLUETOOTHスタンバイ機能オン)

0.3 W以下 (待機時、BLUETOOTHスタンバイ機能オフ)

* DC 9 V 3.0 Aが供給可能なUSB PD対応ACアダプター使用時

使用温度範囲

-5 °C ～ +35 °C

充電温度範囲

5 °C ～ 35 °C

最大外形寸法 (幅×高さ×奥行き)

最大突起部含む

約256 mm × 113 mm × 79 mm

質量 (内蔵充電電池含む)

約1.2 kg

ヒント

- 内蔵充電電池の充電時間およびBLUETOOTH機器再生持続時間については、「[充電する](#)」をご確認ください。

対応iPhone/iPod

iPhone 15 Pro Max、iPhone 15 Pro、iPhone 15 Plus、iPhone 15、iPhone 14 Pro Max、iPhone 14 Pro、iPhone 14 Plus、iPhone 14、iPhone SE（3rd generation）、iPhone 13 Pro Max、iPhone 13 Pro、iPhone 13、iPhone 13 mini、iPhone 12 Pro Max、iPhone 12 Pro、iPhone 12、iPhone 12 mini、iPhone SE（2nd generation）、iPhone 11 Pro Max、iPhone 11 Pro、iPhone 11、iPhone XS Max、iPhone XS、iPhone XR、iPod touch（7th generation）

（2024年8月現在）

ご注意

- 仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- 製品に同梱されている「使用上のご注意／仕様・保証書」には上記以外の仕様情報も記載されている場合がありますのでご覧ください。

5-064-345-01(1) Copyright 2025 Sony Corporation